

# 鉄鋼需給の動き

2024年8月

一般社団法人日本鉄鋼連盟

日本経済は、今後の持ち直しが期待されるものの、力強さを欠いている。6月の日銀短観では、大企業製造業の景況感が2期ぶりに改善(+2pt)した一方で、非製造業は16期ぶりの低下(▲1pt)となった。このほかの指標をみると、需要面では、5月の全世帯消費支出は物価高を背景に、前年同月比1.8%減と減少したほか、4月の機械受注は製造業の減少により3ヵ月ぶりに前月比で減少した。また、5月の輸出数量指数は、EU向け、アジア向けなどの低下から3ヵ月ぶりの前月比低下となった。他方、供給面では、5月の鉱工業生産指数が、自動車工業での工場稼働再開の影響などもあって前月比で2ヵ月ぶりに上昇した。

海外経済をみると、米国は、インフレの再燃、高金利長期化の影響が懸念されてはいるものの、雇用・所得環境の改善から、景気は内需を中心に総じて底堅く推移している。中国は、輸出には回復傾向が窺われる一方、挺入れ策が相次ぐ不動産市場に改善の動きはみられず、消費の弱含み、工業生産の伸び率減速などから、景気回復動向は依然として不透明。欧州では、ユーロ圏総合PMI(6月)の低下、英・仏での政情の不確実性の高まりなど不安定な一面が残りながらも、景気は緩やかな回復を辿っている。

国内鉄鋼需要産業を見ると、建設業(5月)では、新設住宅着工戸数が2ヵ月ぶり、非住宅着工床面積が2ヵ月連続で前年同月比減少となった。製造業では、四輪車生産(5月の乗用車・トラック計速報)が5ヵ月ぶりに増加した一方、鉱工業生産指数(5月)のうち、生産用機械指数が2ヵ月ぶりの低下、汎用・業務用機械が5ヵ月連続での低下となった。こうしたなか、5月の国内鉄鋼統計を見ると、粗鋼生産(717万トン、前年同月比6.3%減)は3ヵ月連続で減少した。普通鋼鋼材では、生産(495万トン、同6.5%減)が3ヵ月連続、出荷のうち国内向け(300万トン、同0.8%減)が2ヵ月ぶり、輸出向け(181万トン、同14.6%減)が4ヵ月連続といずれも減少した。

海外鉄鋼市場を見ると、世界粗鋼生産(5月)は前年同月比1.5%増の1億6,510万トンと3ヵ月ぶりの増加となった。うち中国は同2.7%増の9,286万トンと3ヵ月ぶりに増加に転じ、日産量は299.5万トンと高位となっている。また、鋼材輸出(5月)は、前年同月比15.3%増の963万トンと高水準の輸出が続いている。

当面の経済及び鉄鋼需要の下振れリスクとして、米中対立の先鋭化、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化などの地政学リスク、中国経済低迷の長期化とそれに伴う鉄鋼需給バランスの悪化、人手不足による生産活動への影響などが挙げられる。こうしたリスクを踏まえ、引き続き、内外経済及び鋼材需要の動向を注視する必要がある。

### 1.経済動向

- ・6月の景気動向指数(一致指数)は、前月から3.4ポイント低下の113.7と、4ヵ月ぶりの低下。
- ・6月の完全失業率は前月から0.1ポイント低下の2.5%。消費者物価上昇率は前月から0.1ポイント低下の2.5%。
- ・6月の小売販売額は前年同月比3.7%増と28ヵ月連続の増加、同月の総消費動向指数は前年同月比1.1%減と10ヵ月連続の減少。
- ・7月の乗用車販売は前年同月比5.0%増の31.5万台と7ヵ月ぶりの増加。普通車、小型車、軽がいずれも増加。
- ・6月の機械受注は前月比2.1%増と3ヵ月ぶりの増加。基調判断は「持ち直しの動きに足踏みがみられる」を維持。
- ・6月の鉱工業生産は2ヵ月ぶりの前月比低下。基調判断は「一進一退ながら弱含み」を据え置き。先行きは、7月、8月ともに上昇を予測。

### 2.鉄鋼需要産業動向

#### (建設部門)

- ・土木:6月の土木工事受注額は、公共土木が前年同月比6.3%増と2ヵ月ぶりの増加。民間土木は同2.3%減と4ヵ月ぶりの減少。
- ・建築:6月の新設住宅着工戸数は前年同月比6.7%減と2ヵ月連続の減少。非住宅着工床面積は同7.8%増と3ヵ月ぶりの増加。

#### (製造業部門)

- ・自動車:6月の四輪車生産は前年同月比9.4%減の69.1万台と2ヵ月ぶりの減少。
- ・産業機械:6月の生産用機械は前年同月比16.2%減と2ヵ月連続の低下、汎用・業務用機械は同15.3%減と6ヵ月連続の低下。
- ・造船:7月の輸出船契約量は前年同月比54.9%増の116.6万G/Tと6ヵ月連続の増加。同月末の手持工事量は3,062万G/T。

### 3.鋼材受注

- ・普通鋼:6月の内需は前年同月比9.8%減の268万トンと2ヵ月ぶりの減少
- ・特殊鋼:6月の内需は前年同月比4.9%減の84万トンと5ヵ月連続の減少。

### 4.鉄鋼需給(生産・出荷・在庫)

- ・粗鋼生産:7月の粗鋼生産(速報)は前年同月比3.8%減の710万トンと5ヵ月連続の減少。
- ・鋼材生産:7月の普通鋼鋼材生産(速報)は前年同月比6.3%減の476万トンと5ヵ月連続の減少。6月の特殊鋼鋼材生産は同8.5%減の117万トンと5ヵ月連続の減少。
- ・出荷:6月の普通鋼鋼材国内向け出荷は前年同月比7.8%減の297万トンと2ヵ月連続の減少。同月の特殊鋼鋼材国内向け出荷は同7.6%減の85万トンと6ヵ月連続の減少。
- ・在庫:6月末の普通鋼鋼材国内在庫は530万トンと前月末比2ヵ月ぶりの減少。同月末の特殊鋼鋼材在庫は172万トンと同2ヵ月ぶりの減少。

### 5.鋼材輸入、鋼材流通

- ・6月の鋼材輸入は、前年同月比12.6%増の48万トンと17ヵ月連続の増加。

### 6.鉄鋼輸出

- ・7月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比4.3%増の290万トンと6ヵ月ぶりの増加。

### 7.海外市場

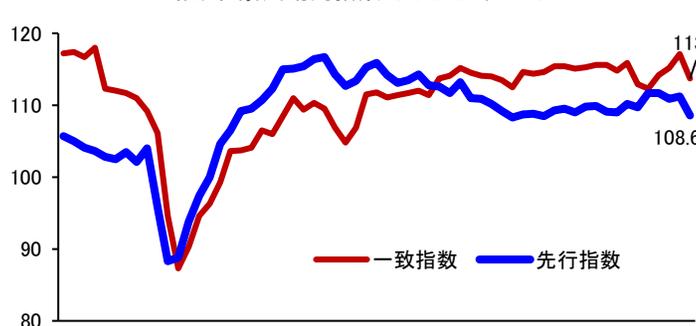
- ・世界粗鋼生産:7月(worldsteel, 71カ国)の粗鋼生産は前年同月比4.7%減の1億5,280万トンと3ヵ月ぶりの減少。
- ・中国:7月(国家統計局)の粗鋼生産は、前年同月比9.0%減の8,294万トン(日産量267.5万トン)と3ヵ月ぶりの前年同月比減少。1-7月累計では前年同期比2.2%減の6億1,372万トンと5ヵ月連続の前年同月比減少。7月の鋼材輸出は前年同月比7.1%増の783万トンと13ヵ月連続の前年同月比増加。

1. 経済動向 —6月の鉱工業生産は2カ月ぶりの低下、先行きは7月、8月ともに上昇の見込み—

・6月の景気動向指数(2020年=100)は、景気の現状を示す「一致指数」が113.7となり、前月から3.4ポイント低下した。指数の低下は4カ月ぶりとなった。内閣府は景気の現状について「下げ止まりを示している」として、前月の判断を維持した。  
 ・また、景気の先行きを示す「先行指数」は前月を2.6ポイント下回る108.6と2カ月ぶりに低下した。

・6月の完全失業率は前月から0.1ポイント低下の2.5%。  
 ・6月の消費者物価指数上昇率(生鮮食品を除く総合、前年同月比)は前月から0.1ポイント上昇の+2.6%。

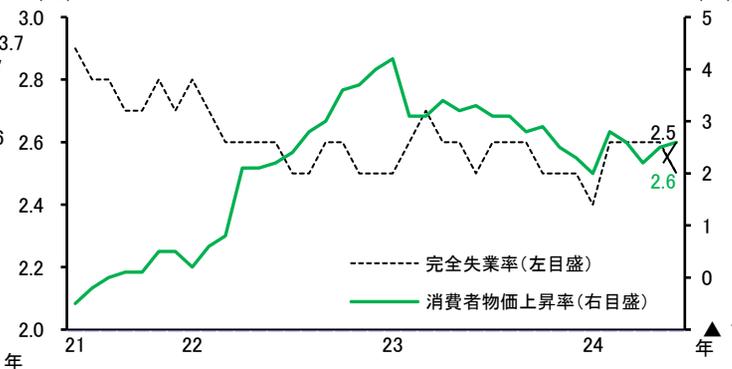
〔図1〕景気動向指数 (CI:2020年=100)



(出所)内閣府

(注)一致指数とは、景気の動きとほぼ一致して動く経済指標で構成されている指数。先行指数とは、景気の動きに先行して変動する経済指標で構成されている指数。

〔図2〕失業率と消費者物価上昇率

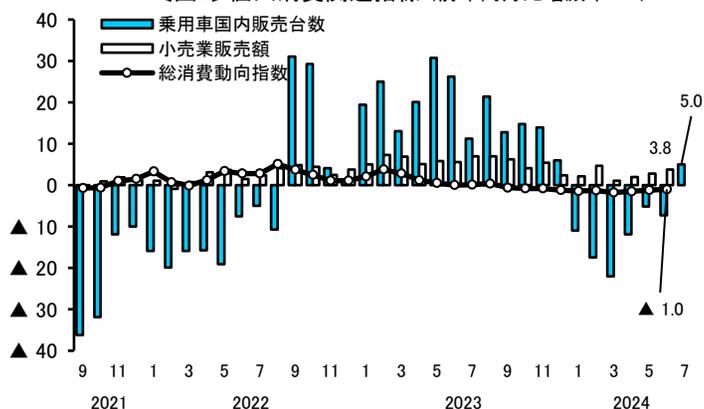


(出所)総務省

・7月の乗用車販売(除・輸入車)は前年同月比5.0%増と7カ月ぶりの増加。普通車が6カ月ぶり、小型車が10カ月ぶり、軽が8カ月ぶりのプラスとなった。  
 ・6月の小売業販売額は前年同月比3.7%増と28カ月連続の増加。  
 ・6月の総消費動向指数(2020年基準、実質)は前年同月比1.1%減と10カ月連続の前年割れとなった。

・6月の機械受注(船舶・電力を除く民需)は、全体では前月比(季調済。以下、同)2.1%増の8,761億円と3カ月ぶりの増加。内訳は、製造業(0.3%減)は非鉄金属、電気機械器具製造業等の減少により2カ月ぶりの減少、非製造業(2.4%増)は不動産業、卸売業、小売業等の増加により2カ月ぶりの増加となった。基調判断は「持ち直しの動きに足踏みがみられる」を維持した。

〔図3〕個人消費関連指標 (前年同月比増減率・%)



(出所)自販連、経済産業省、総務省

〔図4〕機械受注(船舶・電力を除く民需・季調済)

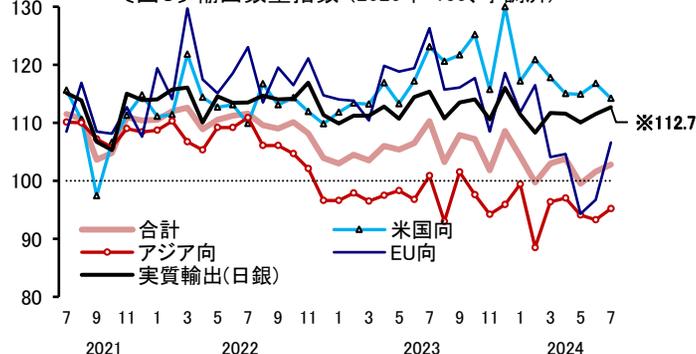


(出所)内閣府

・6月の輸出数量指数(季調済)は前月比2.1%増と2カ月ぶりの上昇となった。向け先別では、アジア向けが2カ月連続で低下したものの、EU向けが2カ月ぶり、米国向けが4カ月ぶりの上昇となった。  
 ・6月の実質輸出(日銀)は前月比1.6%増と3カ月ぶりに上昇した。

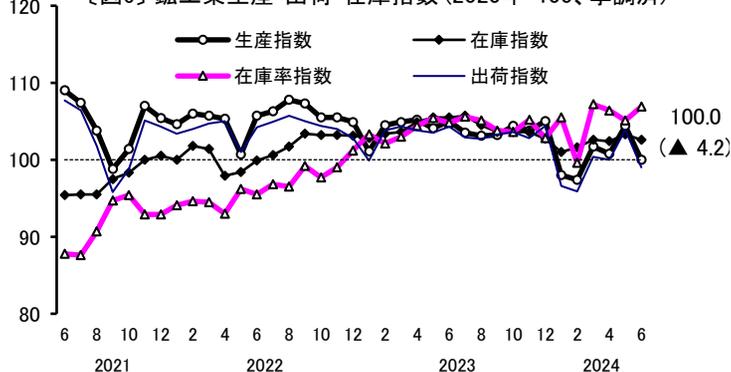
・6月の鉱工業生産は、前月比(季調済。以下、同)4.2%減の100.0と2カ月ぶりに低下した。業種別にみると、輸送機械工業や生産用機械工業等が低下した。製造工業生産予測調査は、7月は6.5%増、8月は0.7%増と予測。基調判断は「一進一退ながら弱含み」を据え置き。出荷(99.0)は同4.7%減、在庫(102.6)は同0.7%減、在庫率(106.9)は1.7%ポイント増と上昇した。

〔図5〕輸出数量指数 (2020年=100、季調済)



(出所)財務省「貿易統計」を元に日本鉄鋼連盟にて季節調整。  
 (※)は日銀「実質輸出指数」(2020年=100、季調済)。

〔図6〕鉱工業生産・出荷・在庫指数 (2020年=100、季調済)



(出所)経済産業省

2. 鉄鋼需要産業動向

－7月の四輪車販売は7ヵ月ぶりのプラス－

<土木>

○7月の公共土木工事前払金保証請負金額は前年同月比11.8%増の8,128億円と5ヵ月連続の増加

- ・発注者別には、国の機関(12.1%増・5ヵ月連続)、地方の機関(11.7%増・2ヵ月ぶり)がともに増加し、全体では前年同月比11.8%増の8,128億円と5ヵ月連続の増加となった。

○6月の公共土木工事受注額は前年同月比6.3%増の1兆2,331億円、2ヵ月ぶりの増加

- ・治山治水(9.3%減)、道路(8.6%減)等が減少したものの、港湾空港(55.7%増)、下水道公園(42.7%増)等が増加し全体では前年同月比6.3%増の1兆2,331億円と2ヵ月ぶりの増加となった。

○6月の民間土木工事受注額は前年同月比2.3%減の4,116億円、4ヵ月ぶりの減少

- ・農林漁業(29.6%増)等が増加したものの、不動産(49.0%減)、運輸通信(12.7%減)等が減少し、全体では前年同月比2.3%減の4,116億円と4ヵ月ぶりの減少となった。

<建築>

○6月の新設住宅着工戸数は前年同月比6.7%減の6.6万戸と2ヵ月連続の減少

- ・利用関係別には、持家(5.6%減・31ヵ月連続)、貸家(6.2%減・2ヵ月連続)、分譲(8.6%減・2ヵ月連続)がいずれも減少したことから、全体では6.7%減の6.6万戸と2ヵ月連続の減少となった。
- ・季節調整済年率換算着工戸数は76.5万戸となった。

○6月の非住宅着工床面積は前年同月比7.8%増の339万㎡と3ヵ月ぶりの増加

- ・用途別では、鉱工業(7.9%減)が減少したものの、商業・サービス(9.4%増)、公益事業(58.4%増)、公務文教(4.1%増)が増加したことから、全体では7.8%増の339万㎡と3ヵ月ぶりの増加となった。
- ・使途別では、事務所(6.1%減)、工場(1.2%減)が減少したものの、店舗(8.8%増)、倉庫(28.3%増)が増加した。
- ・季節調整済年率換算着工床面積は3,936万㎡となった。

〔表1〕建設関連統計指標

(単位：億円、千戸、%)

	公共土木工事前払金保証請負金額			土木工事受注額		新設住宅着工戸数					年率換算着工戸数
	国の機関	地方	公共	民間	合計	持家	貸家	分譲	(マソソ)		
2022年度	83,679	29,180	54,500	148,026	47,264	860.8	248.1	347.4	259.5	113.9	-
2023年度	86,326	29,977	56,349	144,655	43,710	800.2	219.6	340.4	235.0	100.2	-
2023年 4-6月	29,032	13,216	15,816	29,298	11,117	207.8	57.8	87.5	61.2	25.4	814.6
7-9月	22,520	5,517	17,003	37,261	10,032	207.5	61.2	89.3	55.8	21.8	796.5
10-12月	14,427	2,574	11,853	30,521	9,558	202.6	52.9	85.8	62.5	27.6	799.1
2024年 1-3月	20,348	8,671	11,677	47,574	13,003	182.3	47.7	77.8	55.6	25.5	785.6
4-6月	31,040	14,469	16,570	30,974	12,150	208.8	54.3	90.0	62.5	31.4	819.5
2024年 5月	9,173	4,889	4,284	7,831	4,091	65.9	17.3	27.2	21.2	11.0	813.4
6月	9,303	4,192	5,111	12,331	4,116	66.3	19.2	28.2	18.4	8.2	765.2
7月	8,128	2,067	6,061	-	-	-	-	-	-	-	-
2022年度	▲2.1	▲0.3	▲3.0	2.4	8.2	▲0.6	▲11.8	5.0	4.5	10.8	-
2023年度	3.2	2.7	3.4	▲2.3	▲7.5	▲7.0	▲11.5	▲2.0	▲9.4	▲12.0	-
2023年 4-6月	3.7	5.0	2.6	0.2	1.1	▲4.7	▲11.9	2.0	▲6.6	▲9.8	▲7.0
7-9月	▲1.9	▲5.4	▲0.6	▲7.5	▲5.8	▲7.7	▲8.6	▲2.6	▲13.5	▲19.6	▲2.2
10-12月	4.2	▲2.9	5.9	▲2.9	▲11.0	▲6.3	▲16.2	▲3.3	▲0.3	8.1	0.3
2024年 1-3月	7.7	7.0	8.3	1.0	▲12.5	▲9.6	▲9.0	▲4.3	▲16.9	▲23.1	▲1.7
4-6月	6.9	9.5	4.8	5.7	9.3	0.5	▲6.0	2.9	2.2	24.0	4.3
2024年 5月	10.8	10.3	11.2	▲10.5	32.3	▲5.2	▲8.5	▲5.2	▲0.8	13.2	▲7.5
6月	2.6	11.6	▲3.7	6.3	▲2.3	▲6.7	▲5.6	▲6.2	▲8.6	▲2.1	▲5.9
7月	11.8	12.1	11.7	-	-	-	-	-	-	-	-
4月からの累計	39,167	16,536	22,631	30,974	12,150	208.8	54.3	90.0	62.5	31.4	-
前年同期	36,303	15,059	21,244	29,298	11,117	207.8	57.8	87.5	61.2	25.4	-
増減量	2,864	1,477	1,387	1,676	1,033	1.0	▲3.5	2.5	1.4	6.1	-
前年同期比	7.9	9.8	6.5	5.7	9.3	0.5	▲6.0	2.9	2.2	24.0	-

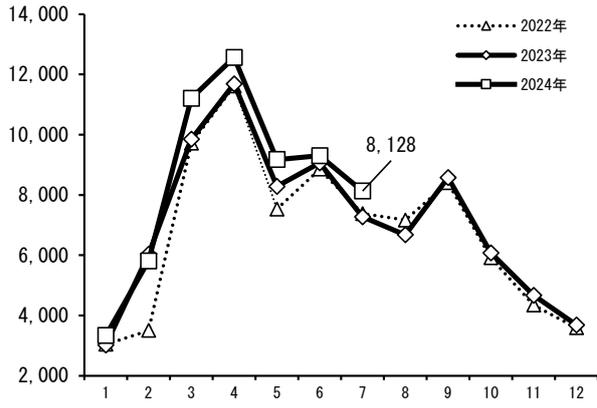
(出所) 保証事業会社協会、国土交通省

(注) 1. 土木工事受注額の公共土木は公共工事計から教育病院・住宅宿舎・庁舎その他を除いたもの。

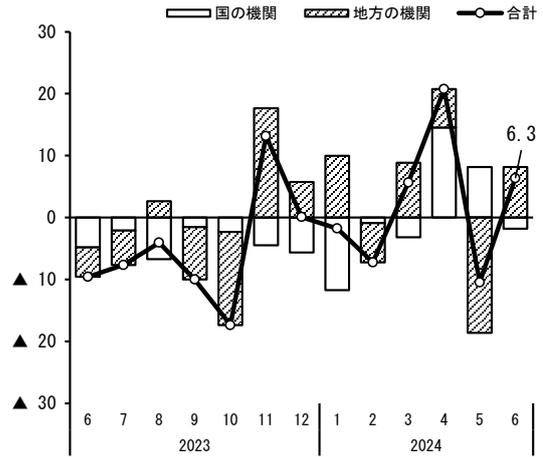
2. 年率換算着工戸数は前月(期)比増減率。

3. 土木工事受注額は、2021年4月より推計方法が変更されたため、それ以前とは接続しない。

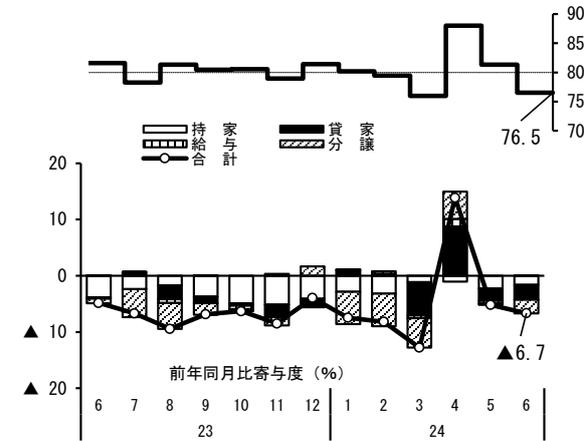
〔図7〕公共土木工事前払金保証請負金額（億円）



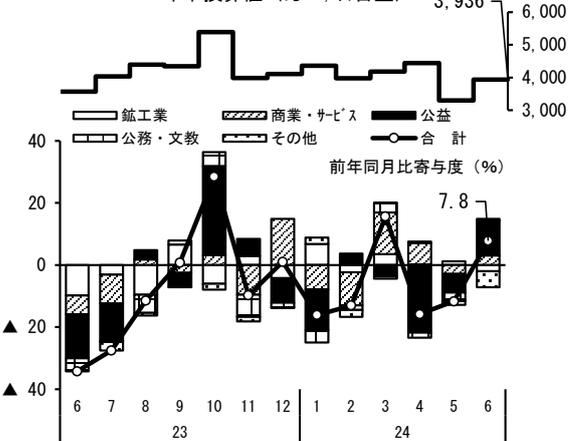
〔図8〕公共土木工事受注額（前年同月比寄与度・%）



〔図9〕新設住宅着工戸数  
年率換算値（万戸、右目盛）



〔図10〕非住宅用途別着工床面積  
年率換算値（万㎡、右目盛）



〔表1〕建設関連統計指標（続）

（単位：万㎡，%）

	建築着工床面積計												鋼構造建築着工床面積		
	居住用		非居住用	用途別				使途別				SRC	RC	S	
	住宅	家賃		(鉱工業)	(商業・サービス)	(公益事業)	(公務文教)	(事務所)	(店舗)	(工場)	(倉庫)				
2022年度	11,872	7,182	4,690	1,099	1,481	1,124	738	600	427	874	1,281	238	2,458	4,197	
2023年度	10,831	6,552	4,279	959	1,397	1,049	668	621	363	728	1,184	153	2,260	3,834	
2023年 4-6月	2,847	1,726	1,121	240	347	302	173	129	90	196	341	53	617	978	
7-9月	2,777	1,702	1,075	238	329	263	183	125	96	174	293	48	555	924	
10-12月	2,808	1,687	1,122	227	392	285	174	173	101	176	328	32	629	1,000	
2024年 1-3月	2,399	1,437	962	255	328	199	138	194	75	181	221	20	459	932	
4-6月	2,727	1,696	1,031	239	380	213	158	138	114	190	238	39	583	970	
2024年 4月	1,009	605	405	104	154	60	66	49	54	83	68	15	231	380	
5月	836	549	287	61	113	57	41	52	31	48	63	14	185	276	
6月	881	542	339	73	113	95	51	37	29	59	107	10	167	314	
2022年度	▲3.1	▲3.5	▲2.4	15.4	▲13.9	0.4	2.0	▲20.9	1.9	20.7	▲4.3	21.0	15.4	▲7.9	
2023年度	▲8.8	▲8.8	▲8.8	▲12.7	▲5.7	▲6.7	▲9.4	3.4	▲15.0	▲16.8	▲7.6	▲35.5	▲8.1	▲8.7	
2023年 4-6月	▲11.1	▲6.4	▲17.4	▲31.8	▲8.6	▲16.3	▲9.4	▲13.9	▲21.1	▲33.0	▲18.3	▲27.1	▲6.7	▲16.4	
7-9月	▲11.5	▲9.6	▲14.3	▲11.1	▲12.7	▲19.7	▲12.2	▲27.3	▲9.5	▲13.6	▲18.7	7.7	▲13.7	▲16.6	
10-12月	▲1.2	▲6.0	6.8	▲10.1	7.7	50.8	▲7.5	28.0	▲0.5	▲12.3	51.0	▲37.8	23.6	▲1.0	
2024年 1-3月	▲10.8	▲13.5	▲6.4	12.4	▲8.6	▲19.5	▲8.1	34.9	▲27.9	1.1	▲22.6	▲70.8	▲28.8	2.5	
4-6月	▲4.2	▲1.8	▲8.0	▲0.5	9.4	▲29.4	▲8.6	6.9	26.0	▲3.3	▲30.2	▲27.1	▲5.5	▲0.8	
2024年 4月	▲2.0	10.1	▲15.8	1.3	26.6	▲63.4	▲10.6	▲4.1	62.5	▲8.4	▲60.2	▲2.5	1.2	▲2.9	
5月	▲7.0	▲4.3	▲11.7	6.6	▲7.7	▲25.4	▲17.9	34.7	1.8	4.0	▲27.7	▲10.1	▲8.6	▲4.0	
6月	▲4.0	▲10.1	7.8	▲7.9	9.4	58.4	4.1	▲6.1	8.8	▲1.2	28.3	▲56.0	▲10.4	4.9	
4月からの累計	2,727	1,696	1,031	239	380	213	158	138	114	190	238	39	583	970	
前年同期	2,847	1,726	1,121	240	347	302	173	129	90	196	341	53	617	978	
増減量	▲120	▲31	▲89	▲1	33	▲89	▲15	9	24	▲6	▲103	▲14	▲34	▲8	
前年同期比	▲4.2	▲1.8	▲8.0	▲0.5	9.4	▲29.4	▲8.6	6.9	26.0	▲3.3	▲30.2	▲27.1	▲5.5	▲0.8	

<自動車> - 6月の四輪車生産は2ヵ月ぶりのマイナス

○7月の国内販売(輸入車除く)は前年同月比7.0%増の38.0万台と7ヵ月ぶりのプラス

- ・ 7月の国内販売(輸入車除く)は、乗用車(5.0%増)は、普通車が6ヵ月ぶり、小型車が10ヵ月ぶり、軽が8ヵ月ぶりのプラスとなり、全体では7ヵ月ぶりの増加となった。トラック(17.3%増)は、普通車が2ヵ月ぶり、小型車が7ヵ月ぶり、軽が2ヵ月連続のプラスとなり、全体では2ヵ月連続の増加となった。バス(48.4%増)は、21ヵ月連続のプラス。四輪車計(輸入車除く)では、前年同月比7.0%増の38.0万台と7ヵ月ぶりのプラスとなった。

○6月の完成車輸出は前年同月比11.2%減の36.3万台と2ヵ月連続のマイナス

- ・ 6月の完成車輸出は、アジア向け(8.9%増)、中近東向け(13.3%増)が増加したものの、北米向け(8.8%減)、オセアニア向け(21.9%減)、欧州向け(37.1%減)が減少したことから、全体では前年同月比11.2%減の36.3万台と2ヵ月連続のマイナスとなった。
- ・ 7月の米国新車販売は、前年同月比2.0%減の128.2万台と2ヵ月連続のマイナス。季調済・年率換算では1,582万台となった。また、同月の中国新車販売(中国汽車工業協会発表)は、前年同月比5.2%減の226万台と2ヵ月連続のマイナスとなった。

○6月の生産は前年同月比9.4%減の69.1万台と2ヵ月ぶりのマイナス

- ・ 6月の生産は、乗用車(10.9%減)は、軽が2ヵ月連続のプラスとなったものの、普通車と小型車が2ヵ月ぶりのマイナスとなり、全体では2ヵ月ぶりに減少した。トラック(0.7%増)は、普通車が3ヵ月ぶりのマイナスとなったものの、小型車と軽が2ヵ月連続のプラスとなったことから、全体では2ヵ月連続で増加した。四輪車計では前年同月比9.4%減の69.1万台と2ヵ月ぶりのマイナスとなった。

[表2] 四輪車国内販売台数

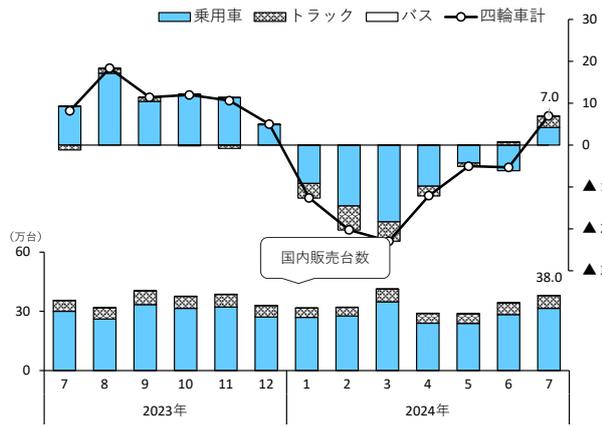
(単位：千台、%)

	国産車販売										輸入	国内販売計
	四輪車計	乗用車				トラック	バス					
		普通車	小型車	軽四輪		普通車	小型車	軽四輪				
2022年度	4,078	3,338	1,203	862	1,272	734	114	200	420	6	308	4,386
2023年度	4,217	3,525	1,464	801	1,260	683	129	188	366	9	311	4,529
2023年 4-6月	996	829	338	197	294	166	30	48	89	1	73	1,069
7-9月	1,079	896	362	212	322	181	36	50	95	2	78	1,157
10-12月	1,091	908	358	210	340	181	30	50	101	2	80	1,172
2024年 1-3月	1,051	893	407	183	303	155	33	41	81	3	80	1,131
4-6月	922	761	325	173	263	159	31	44	83	2	74	996
2024年 5月	288	238	99	55	85	49	10	13	26	1	24	312
6月	344	283	118	64	101	60	12	17	31	1	30	374
7月	380	315	133	73	109	64	12	19	33	1	25	405
2022年度	4.8	5.2	10.2	▲4.0	7.7	3.1	▲15.8	▲1.5	12.4	▲3.9	▲5.4	4.0
2023年度	3.4	5.6	21.8	▲7.1	▲1.0	▲7.0	13.5	▲6.0	▲13.0	49.7	1.2	3.3
2023年 4-6月	21.9	25.4	54.6	10.9	11.1	6.6	25.2	5.4	2.2	81.9	1.6	20.3
7-9月	12.3	14.6	26.8	5.2	9.4	1.5	28.1	8.8	▲8.9	64.9	6.1	11.8
10-12月	9.3	11.7	34.5	▲3.9	3.6	▲1.7	14.1	4.9	▲8.4	66.9	▲2.4	8.4
2024年 1-3月	▲19.2	▲17.5	▲5.9	▲31.2	▲21.2	▲28.2	▲6.3	▲33.6	▲31.9	19.8	▲0.1	▲18.1
4-6月	▲7.5	▲8.2	▲3.6	▲12.2	▲10.7	▲4.5	5.9	▲7.6	▲6.2	52.9	2.1	▲6.8
2024年 5月	▲5.0	▲5.2	▲0.3	▲8.7	▲8.2	▲4.7	9.2	▲10.3	▲6.1	51.2	4.0	▲4.4
6月	▲5.3	▲7.3	▲7.7	▲10.8	▲4.3	4.6	▲0.1	▲5.6	13.1	61.5	0.4	▲4.9
7月	7.0	5.0	2.0	3.9	9.7	17.3	9.2	11.6	24.5	48.4	5.7	6.9
4月からの累計	1,302	1,076	459	246	372	223	44	63	116	3	99	1,402
前年同期	1,352	1,129	468	267	393	221	41	65	115	2	96	1,448
増減量	▲49	▲53	▲10	▲21	▲22	2	3	▲2	1	1	3	▲47
前年同期比	▲3.7	▲4.7	▲2.0	▲8.0	▲5.5	0.9	6.8	▲2.6	0.8	51.6	3.0	▲3.2

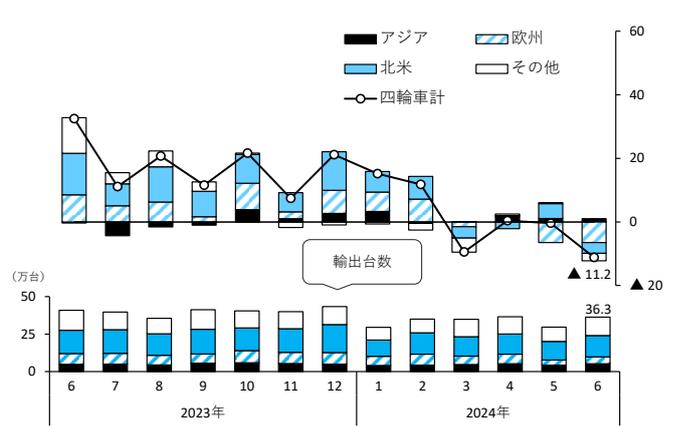
(出所) 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本自動車輸入組合

(注) 車種区分は、登録者は03年1月実績より、軽自動車は04年1月実績より、それぞれ従来のシャシーベースからナンバーベースへ変更された。

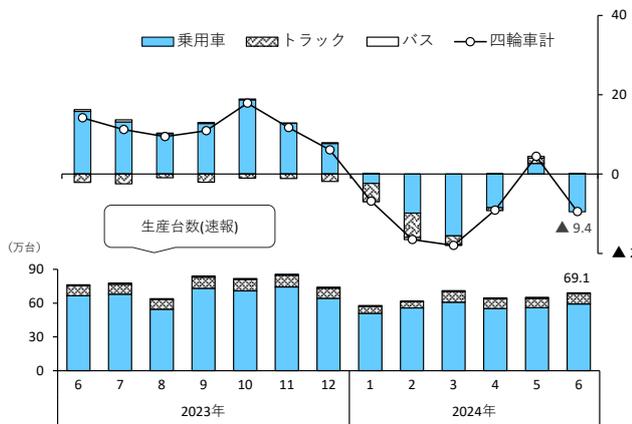
〔図11〕国産車販売台数、前年同月比寄与度(%)



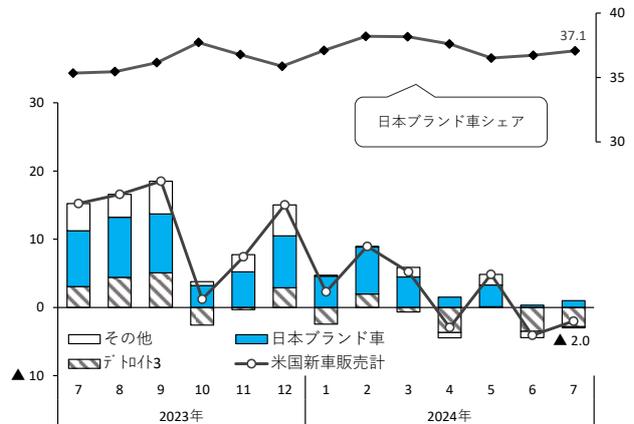
〔図12〕四輪車輸出台数、前年同月比寄与度(%)



〔図13〕四輪車生産台数、前年同月比寄与度(%)



〔図14〕米国新車販売台数、前年同月比寄与度(%)



〔表3〕四輪車仕向地別輸出・生産台数

(単位：千台、%)

	合計	輸 出							生 産				米国新車販売台数
		アジア	中近東	欧州 (EU)	北米 (米国)	(米国)	オセアニア	四輪車計	乗用車+トラック	乗用車	トラック		
2022年度	3,864	577	464	592	404	1,438	1,283	409	8,101	8,011	6,815	1,196	14,482
2023年度	4,462	582	467	807	578	1,745	1,501	474	8,678	8,580	7,545	1,035	14,120
2023年 4-6月	1,069	136	115	187	134	408	352	122	2,098	2,074	1,821	253	4,119
7-9月	1,163	152	122	195	136	466	404	122	2,258	2,231	1,955	276	3,985
10-12月	1,236	163	122	233	169	493	426	125	2,417	2,390	2,094	295	3,906
2024年 1-3月	994	132	108	192	139	378	319	105	1,905	1,885	1,675	210	3,780
4-6月	1,024	150	123	143	97	400	338	117	1,989	1,962	1,705	256	4,089
2024年 4月	365	53	43	63	45	135	113	38	646	637	552	85	1,326
5月	296	44	33	34	23	124	106	36	651	642	560	82	1,441
6月	363	52	47	45	29	142	119	43	691	682	593	89	1,322
2022年度	4.9	▲2.0	39.9	8.9	41.8	▲0.3	▲0.4	▲4.7	7.4	7.2	7.5	5.8	▲3.5
2023年度	15.5	0.9	0.6	36.3	43.2	21.3	17.0	15.9	7.1	7.1	10.7	▲13.5	▲2.5
2023年 4-6月	28.9	▲3.1	20.8	72.4	83.8	31.8	26.9	32.7	25.4	25.4	30.1	▲0.6	17.3
7-9月	14.1	▲13.6	13.9	27.9	31.9	22.9	18.6	14.6	10.6	10.4	14.5	▲12.2	16.8
10-12月	16.5	19.0	▲6.8	36.0	42.8	24.2	18.0	12.7	11.9	11.9	15.6	▲8.9	8.1
2024年 1-3月	4.2	5.9	▲17.4	20.3	27.2	7.2	5.0	5.5	▲14.4	▲14.3	▲11.7	▲30.6	5.5
4-6月	▲4.2	9.9	6.7	▲23.8	▲27.5	▲1.8	▲3.9	▲4.6	▲5.2	▲5.4	▲6.4	1.3	▲0.7
2024年 4月	0.4	12.6	10.6	2.2	▲0.2	▲5.3	▲5.2	0.8	▲9.1	▲9.3	▲9.8	▲5.9	▲2.9
5月	▲0.4	7.9	▲5.3	▲36.1	▲39.7	12.6	10.3	20.8	4.5	4.0	3.1	11.0	4.8
6月	▲11.2	8.9	13.3	▲37.1	▲42.5	▲8.8	▲12.8	▲21.9	▲9.4	▲9.6	▲10.9	0.7	▲4.1
4月からの累計	1,024	150	123	143	97	400	338	117	1,989	1,962	1,705	256	4,089
前年同期	1,069	136	115	187	134	408	352	122	2,098	2,074	1,821	253	4,119
増減量	▲45	13	8	▲45	▲37	▲8	▲14	▲6	▲109	▲113	▲116	3	▲30
前年同期比	▲4.2	9.9	6.7	▲23.8	▲27.5	▲1.8	▲3.9	▲4.6	▲5.2	▲5.4	▲6.4	1.3	▲0.7

(出所) 日本自動車工業会、ウォード自動車情報社

(注) 四輪車生産台数の累計値は年初から最新月までの合計である。

<産業機械>

○6月の受注は前年同月比3.9%増と3ヵ月連続の増加

- ・民需(1.1%減・4ヵ月ぶり)が減少した一方、官公需(9.8%増・6ヵ月連続)、外需(7.6%増・2ヵ月ぶり)がともに増加した。外需では、風水力(38.0%減・4ヵ月ぶり)、建設機械(8.8%減・2ヵ月ぶり)が減少した一方、金属加工(46.0%増・2ヵ月ぶり)、化学(約8倍・2ヵ月ぶり)が増加した。

○6月の生産用機械工業の生産は前年同月比16.2%減と2ヵ月連続の低下。また、汎用・業務用機械工業の生産は同15.3%減と6ヵ月連続の低下。

- ・生産用機械工業の生産を機種別にみると、化学機械(3.4%増・2ヵ月ぶり)が増加したものの、農業用機械(38.8%減・5ヵ月連続)、建設・鉱山機械(20.0%減・5ヵ月連続)、金属加工・工作機械(24.5%減・11ヵ月連続)が低下したことから、全体では前年同月比16.2%減と2ヵ月連続の低下となった。
- ・汎用・業務用機械工業の生産を機種別にみると、ボイラ・原動機(33.6%減・2ヵ月ぶり)、運搬装置(1.8%減・3ヵ月連続)、冷凍機・温湿調整装置(3.7%減・3ヵ月ぶり)が低下し、全体では前年同月比15.3%減と6ヵ月連続の低下となった。

<電気機械>

○6月の生産は、前年同月比8.2%減と2ヵ月ぶりの低下

- ・重電機は、前年同月比12.6%減と12ヵ月連続の低下となった。品目別には、回転電機(14.5%減、13ヵ月連続)、静止電機(19.2%減・4ヵ月連続)、開閉制御装置(7.1%減、13ヵ月連続)が低下した。
- ・家庭用電気機器は、民生用電機(12.7%減・13ヵ月連続)、民生用電子(14.5%減・2ヵ月ぶり)がともに低下したことから、全体では前年同月比13.3%減と6ヵ月連続の低下となった。

<造船>7月の手持工事量は前月末比1.2%増の3,062万G/Tと6ヵ月連続の増加

- 6月の起工量は前年同月比3.6%増の78.7万G/Tと4ヵ月連続の増加となった。
- 7月の輸出船契約量は前年同月比54.9%増の116.6万G/Tと6ヵ月連続の増加となった。
- 7月末の手持工事量は前月末比1.2%増の3,062万G/Tと6ヵ月連続の増加となった。

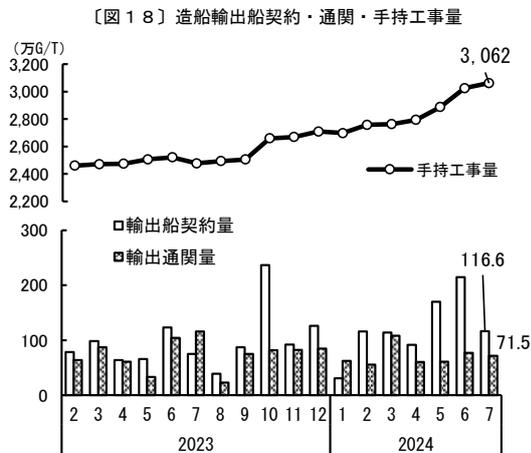
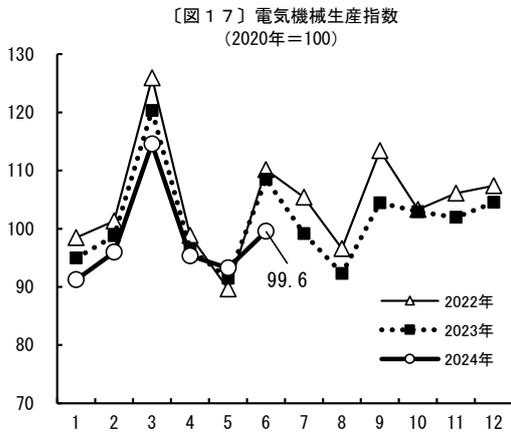
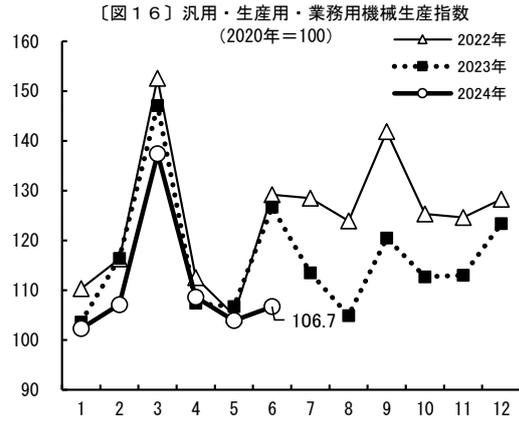
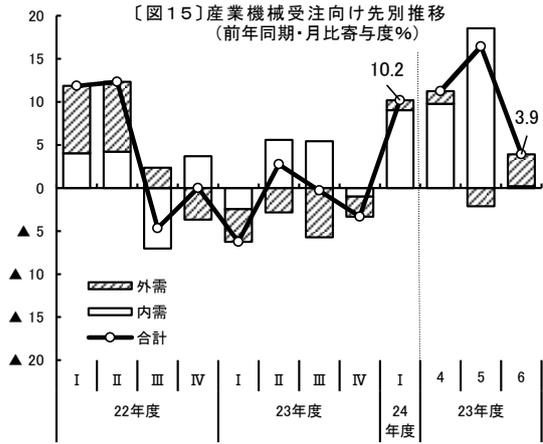
[表4] 産業機械活動水準

(単位:億円、IIP<20年=100>、%)

	受注額				IIP								
	合計	民需	官公需	外需	生産用 機械工業	農業用 機械	建設・鉱山 機械	化学機械	金属加工 工作機械	汎用・業務用 機械工業	ボイラ・ 原動機	運搬装置	冷凍機・温湿 調整装置
2022年度	141,625	57,065	8,376	71,068	132.7	108.4	126.6	103.3	142.8	114.5	119.9	101.8	111.9
2023年度	139,087	58,829	9,175	65,946	119.0	92.2	131.1	91.3	131.8	110.0	108.4	108.3	109.4
2023年 4-6月	32,645	13,114	1,972	16,338	118.8	103.8	133.0	86.8	138.0	108.1	96.8	94.3	108.0
7-9月	36,547	16,044	2,554	16,663	116.7	95.9	132.7	84.4	136.4	109.0	109.7	98.2	105.7
10-12月	33,778	14,213	1,874	16,307	117.7	80.7	135.3	96.0	133.5	114.9	124.7	118.0	116.1
2024年 1-3月	36,118	15,459	2,776	16,638	122.7	88.2	123.5	97.8	119.2	108.1	102.4	122.6	108.0
4-6月	35,973	15,600	2,348	16,714	113.2	78.7	117.8	85.1	106.3	99.2	84.3	81.2	113.7
2024年 4月	11,556	5,054	815	5,230	118.1	90.3	120.2	93.4	102.8	98.5	81.6	72.8	115.8
5月	11,998	5,816	555	5,226	109.3	76.3	116.2	85.1	104.5	98.3	83.4	85.6	111.9
6月	12,419	4,729	978	6,258	112.2	69.5	117.1	76.9	111.5	100.9	87.9	85.1	113.5
2022年度	4.4	1.9	4.9	6.7	6.4	▲10.8	1.4	16.3	15.6	1.4	7.2	▲2.1	▲0.7
2023年度	▲1.8	3.1	9.5	▲7.2	▲10.3	▲15.0	3.5	▲11.6	▲7.7	▲3.9	▲9.6	6.4	▲2.2
2023年 4-6月	▲6.2	▲6.7	6.2	▲7.5	▲3.0	▲2.0	21.7	5.3	4.6	▲0.2	▲14.1	19.3	▲3.5
7-9月	2.7	12.3	12.2	▲5.7	▲18.8	▲20.7	6.5	▲34.2	▲5.6	▲8.0	▲20.8	▲10.1	▲8.8
10-12月	▲0.3	13.2	8.1	▲10.6	▲12.7	▲26.8	▲5.3	▲9.4	▲7.2	▲1.6	10.9	8.8	2.2
2024年 1-3月	▲3.3	▲4.4	10.6	▲4.9	▲5.4	▲8.4	▲5.0	1.6	▲21.0	▲5.6	▲11.5	11.0	1.6
4-6月	10.2	19.0	19.1	2.3	▲4.7	▲24.2	▲11.4	▲1.9	▲23.0	▲8.2	▲12.9	▲14.0	5.3
2024年 4月	11.2	20.4	13.6	3.0	6.5	▲14.5	▲9.0	21.1	▲26.5	▲5.1	▲1.4	▲21.8	10.3
5月	16.4	40.7	52.6	▲4.0	▲2.1	▲17.2	▲3.6	▲21.8	▲17.5	▲3.1	10.8	▲17.1	10.6
6月	3.9	▲1.1	9.8	7.6	▲16.2	▲38.8	▲20.0	3.4	▲24.5	▲15.3	▲33.6	▲1.8	▲3.7
4月からの累計	35,973	15,600	2,348	16,714	113.2	78.7	117.8	85.1	106.3	99.2	84.3	81.2	113.7
前年同期	32,645	13,114	1,972	16,338	118.8	103.8	133.0	86.8	138.0	108.1	96.8	94.3	108.0
増減量	3,329	2,486	376	376	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前年同期比	10.2	19.0	19.1	2.3	▲4.7	▲24.2	▲11.4	▲1.9	▲23.0	▲8.2	▲12.9	▲14.0	5.3

(出所) 経済産業省、内閣府

(注) 受注額は内閣府「機械受注実績」の原動機+産業機械+工作機械。



〔表5〕電気機械、造船活動水準

(単位:IIP<20年=100>・%、千G/T、%)

	I I P							造船				
	電気機械	重電機	家庭用			通信機械	電子部品	起工量	竣工量	輸出船契約量	輸出通関実績	手持ち工事量
			電気機器	民生用電機	民生用電子							
2022年度	103.7	107.6	97.2	99.1	94.1	87.9	79.3	8,784	9,093	13,326	8,382	24,713
2023年度	100.3	102.3	96.3	90.4	106.4	75.0	80.1	8,544	9,533	11,699	8,877	27,629
2023年 4-6月	98.8	100.3	109.1	111.4	105.2	69.6	75.6	2,015	1,962	2,526	1,986	25,207
7-9月	98.6	100.3	87.6	76.2	106.7	67.7	86.0	2,172	2,280	2,017	2,139	25,051
10-12月	103.1	104.6	96.4	87.6	111.2	68.8	84.1	2,427	2,677	4,547	2,488	27,094
2024年 1-3月	100.6	103.8	92.3	86.2	102.4	93.8	74.8	1,930	2,614	2,609	2,264	27,629
4-6月	96.1	90.3	101.2	101.1	101.3	46.2	77.2	2,426	2,174	4,766	1,988	30,253
2024年 5月	93.3	86.1	100.0	97.6	104.0	43.6	73.7	605	740	1,701	612	28,880
6月	99.6	97.3	101.5	103.8	97.6	51.4	74.1	787	697	2,148	771	30,253
7月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,166	715	30,624
2022年度	▲3.3	2.2	4.6	5.2	3.7	▲3.0	▲25.8	0.7	▲7.9	▲9.1	▲9.4	23.7
2023年度	▲3.3	▲4.9	▲0.9	▲8.8	13.1	▲14.7	1.1	▲2.7	4.8	▲12.2	5.9	11.8
2023年 4-6月	▲0.7	2.8	14.4	6.1	33.0	▲4.9	▲17.0	▲15.8	▲10.1	▲58.7	16.0	2.0
7-9月	▲6.2	▲6.0	▲11.3	▲25.9	16.5	▲18.4	▲1.5	17.1	1.0	2.8	▲15.4	▲0.6
10-12月	▲2.3	▲4.6	▲0.6	▲7.8	10.8	▲20.7	9.3	18.9	33.3	93.6	48.5	8.2
2024年 1-3月	▲3.9	▲10.8	▲5.6	▲7.6	▲2.7	▲13.9	21.2	▲22.6	▲1.1	▲10.2	▲8.2	2.0
4-6月	▲2.8	▲10.0	▲7.3	▲9.3	▲3.7	▲33.7	2.1	20.4	10.8	88.6	0.1	9.5
2024年 5月	2.0	▲6.2	▲1.2	▲6.7	8.9	▲34.9	6.2	14.3	117.4	159.4	84.9	3.4
6月	▲8.2	▲12.6	▲13.3	▲12.7	▲14.5	▲32.8	▲10.3	3.6	▲28.1	74.3	▲26.1	4.8
7月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54.9	▲38.3	1.2
4月からの累計	96.1	90.3	101.2	101.1	101.3	46.2	77.2	2,426	2,174	5,932	2,703	-
前年同期	98.8	100.3	109.1	111.4	105.2	69.6	75.6	2,015	1,962	3,279	3,144	-
増減量	-	-	-	-	-	-	-	412	212	2,653	▲441	-
前年同期比	▲2.8	▲10.0	▲7.3	▲9.3	▲3.7	▲33.7	2.1	20.4	10.8	80.9	▲14.0	-

(出所) 経済産業省、国土交通省、日本船舶輸出組合

(注) 1. 電気機械工業IIPは、電子部品・デバイス工業+電気・情報通信機械工業を加重平均したもの。

2. 民生用電機IIPは、家事用機器+空調・住宅関連機器を加重平均したもの。

3. 造船起工量、竣工量は速報で主要工場ベース。

4. 手持ち工事量は前月(期)末比増減率。

3. 鋼材受注

－6月の普通鋼鋼材受注(内需計)は、

前年同月比9.8%減の268万トンと2ヵ月ぶりの減少－

○6月の普通鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比9.8%減の268万トンと2ヵ月ぶりの減少

- ・建設用(6.7%減)は、土木(0.5%増・2ヵ月連続)が増加したものの、建築(9.3%減・2ヵ月ぶり)、その他建設(5.5%減・2ヵ月連続)が減少したことから、全体では2ヵ月ぶりの減少となった。
- ※その他建設用：建築金物、建築用付属資材(配管・配線用、サッシ、シャッター等)、仮設材(足場鋼管、メタルフォーム等)など。
- ・製造業用(8.7%減)は、造船(4.9%減・2ヵ月ぶり)、ウェイトが高い自動車(10.4%減・6ヵ月連続)のほか、産機(18.6%減・25ヵ月連続)、電機(3.8%減・4ヵ月連続)が減少したことから、全体では6ヵ月連続の減少となった。
- ・建設向けのウェイトが高い販売業者向け(13.5%減)は3ヵ月ぶりの減少となった。
- ・内需全体(9.8%減)では2ヵ月ぶりの減少となった。
- ・輸出向け(12.2%減)は3ヵ月ぶりの減少となった。

○6月の特殊鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比4.9%減の84万トンと5ヵ月連続の減少

- ・製造業用(5.8%減)は、自動車(5.2%減・3ヵ月連続)、産機(9.0%減・27ヵ月連続)、次工程(5.6%減・5ヵ月連続)が減少したことから、全体では5ヵ月連続の減少となった。
- ・内需全体(4.9%減)は5ヵ月連続の減少となった。
- ・輸出向け(3.4%増)は7ヵ月ぶりの増加となった。

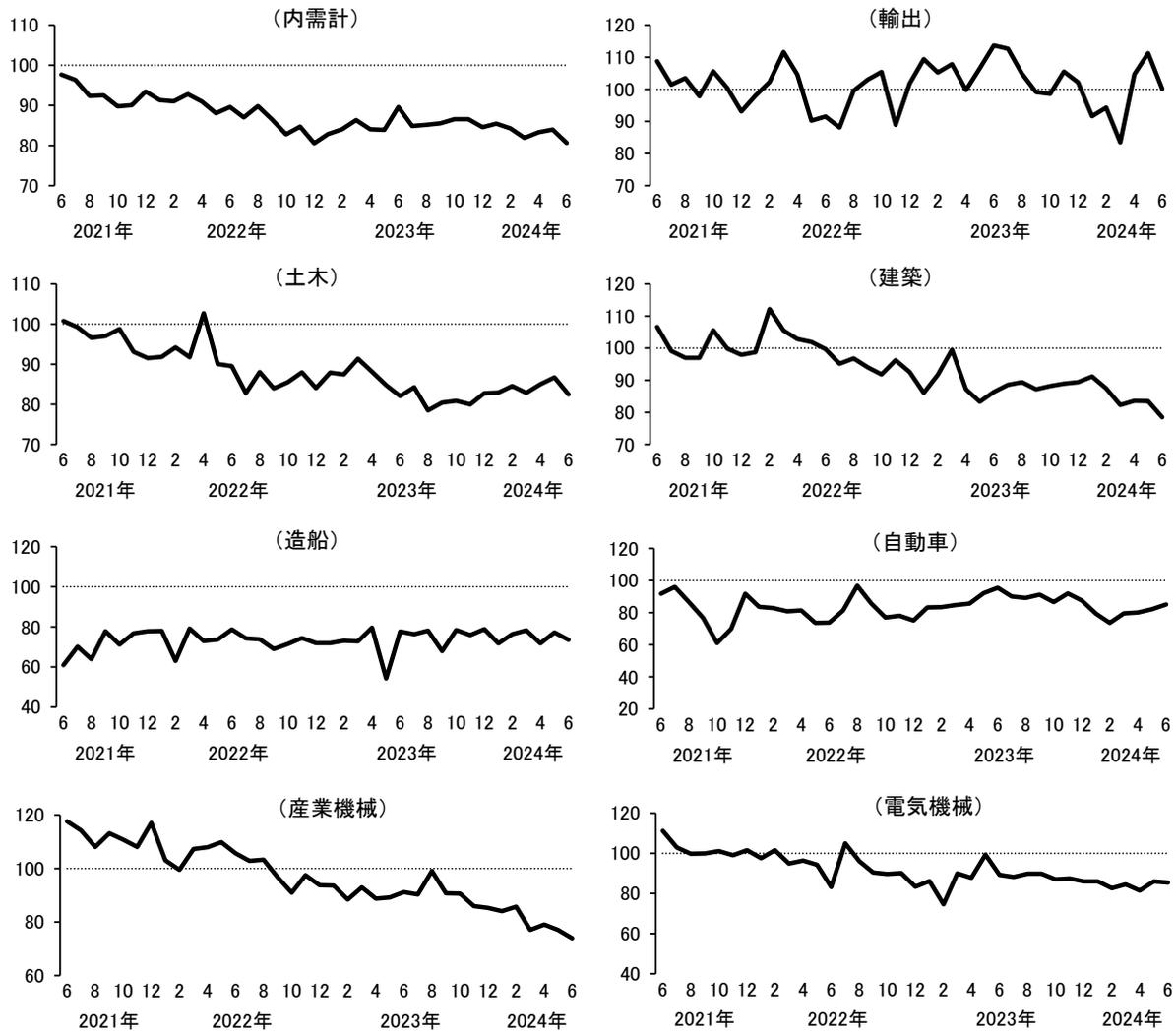
〔表6〕鋼材受注総括表

(単位：千トン、%)

	普通鋼鋼材											販売業者	内需計	輸出
	建設計	土木			製造業計			鋼材						
		土木	建築	その他建設	造船	自動車	産機	電機						
2022年度	9,463	1,887	5,662	1,914	14,747	2,834	6,789	1,389	1,338	11,097	35,307	21,782		
2023年度	8,757	1,764	5,164	1,829	14,946	2,888	7,234	1,242	1,313	11,246	34,949	22,023		
2023年 4-6月	2,196	451	1,286	459	3,637	670	1,759	322	341	2,815	8,648	5,875		
7-9月	2,146	432	1,273	441	3,906	711	1,976	322	323	2,645	8,697	5,578		
10-12月	2,256	442	1,342	471	3,853	771	1,849	320	333	2,916	9,025	5,636		
2024年 1-3月	2,159	439	1,263	457	3,550	736	1,650	279	315	2,870	8,579	4,935		
4-6月	2,129	450	1,229	450	3,461	702	1,600	277	314	2,753	8,343	5,826		
2024年 4月	733	155	428	150	1,165	231	523	105	104	982	2,880	2,148		
5月	706	158	401	148	1,156	240	539	86	103	919	2,782	1,889		
6月	689	138	400	151	1,141	232	538	85	106	852	2,681	1,789		
2022年度	▲9.7	▲8.0	▲6.4	▲19.6	▲6.3	3.0	▲4.2	▲10.7	▲11.9	▲8.2	▲7.8	▲3.0		
2023年度	▲7.5	▲6.5	▲8.8	▲4.4	1.4	1.9	6.6	▲10.6	▲1.9	1.3	▲1.0	1.1		
2023年 4-6月	▲13.1	▲9.4	▲15.4	▲10.2	2.4	▲6.4	19.9	▲16.4	1.2	▲3.7	▲3.9	11.3		
7-9月	▲7.8	▲4.7	▲7.6	▲11.2	▲1.1	2.3	2.6	▲7.5	▲8.1	▲1.5	▲3.0	9.1		
10-12月	▲4.0	▲5.5	▲5.0	0.5	7.2	7.6	14.7	▲7.0	▲1.0	5.8	3.7	3.1		
2024年 1-3月	▲4.3	▲6.3	▲6.6	4.7	▲2.8	4.1	▲7.4	▲10.6	0.9	5.0	▲0.7	▲16.7		
4-6月	▲3.1	▲0.1	▲4.5	▲2.1	▲4.8	4.8	▲9.0	▲14.0	▲8.2	▲2.2	▲3.5	▲0.8		
2024年 4月	▲2.5	▲3.2	▲4.1	3.1	▲5.2	▲10.6	▲5.7	▲10.5	▲7.3	6.9	▲0.7	5.5		
5月	0.1	2.6	0.4	▲3.3	▲0.3	42.1	▲10.7	▲13.4	▲13.0	1.0	0.2	4.8		
6月	▲6.7	0.5	▲9.3	▲5.5	▲8.7	▲4.9	▲10.4	▲18.6	▲3.8	▲13.5	▲9.8	▲12.2		
4月からの累計	2,129	450	1,229	450	3,461	702	1,600	277	314	2,753	8,343	5,826		
前年同期	2,196	451	1,286	459	3,637	670	1,759	322	341	2,815	8,648	5,875		
増減量	▲67	▲1	▲58	▲9	▲176	32	▲159	▲45	▲28	▲61	▲305	▲49		
前年同期比	▲3.1	▲0.1	▲4.5	▲2.1	▲4.8	4.8	▲9.0	▲14.0	▲8.2	▲2.2	▲3.5	▲0.8		

(出所) 日本鉄鋼連盟

[図19] 普通鋼鋼材受注推移 (季節調整済指数、2019年=100)



[表6] 鋼材受注総括表 (続)

	特 殊 鋼 鋼 材							(単位：千トン、%)	
	製造業計	産 機			販売業者	内需計	輸出	鋼 材 合 計	
		産 機	自動車	次工程				内需計	輸出計
2022年度	8,986	1,434	3,818	3,269	896	10,177	4,348	45,483	26,130
2023年度	9,163	1,245	4,274	3,234	795	10,247	3,997	45,197	26,021
2023年 4-6月	2,279	330	1,027	818	206	2,552	1,005	11,201	6,880
7-9月	2,400	320	1,154	826	185	2,656	1,059	11,352	6,638
10-12月	2,334	302	1,114	819	197	2,609	986	11,634	6,622
2024年 1-3月	2,149	294	979	771	207	2,430	947	11,009	5,882
4-6月	2,180	302	984	783	211	2,465	966	10,808	6,792
2024年 4月	709	95	318	260	70	803	342	3,684	2,490
5月	724	104	327	256	71	819	294	3,601	2,183
6月	747	104	339	267	70	842	330	3,523	2,119
2022年度	▲13.1	▲11.6	▲11.8	▲15.3	▲19.1	▲13.8	▲8.3	▲9.2	▲3.9
2023年度	2.0	▲13.2	11.9	▲1.1	▲11.3	0.7	▲8.1	▲0.6	▲0.4
2023年 4-6月	▲0.2	▲10.2	11.3	▲4.6	▲20.1	▲2.6	▲13.7	▲3.6	6.8
7-9月	4.9	▲10.5	15.1	1.1	▲14.3	3.0	▲0.0	▲1.6	7.6
10-12月	6.6	▲12.8	19.7	1.8	▲8.1	5.3	▲8.7	4.1	1.1
2024年 1-3月	▲3.3	▲19.2	1.7	▲2.3	▲0.6	▲2.8	▲9.3	▲1.2	▲15.6
4-6月	▲4.3	▲8.3	▲4.2	▲4.3	2.4	▲3.4	▲3.9	▲3.5	▲1.3
2024年 4月	▲4.4	▲13.2	▲3.2	▲3.7	0.6	▲3.3	▲7.1	▲1.2	3.6
5月	▲2.7	▲2.6	▲3.9	▲3.6	4.5	▲2.1	▲7.4	▲0.3	3.0
6月	▲5.8	▲9.0	▲5.2	▲5.6	2.2	▲4.9	3.4	▲8.7	▲10.1
4月からの累計	2,180	302	984	783	211	2,465	966	10,808	6,792
前年同期	2,279	330	1,027	818	206	2,552	1,005	11,201	6,880
増 減 量	▲98	▲27	▲43	▲35	5	▲88	▲39	▲393	▲88
前年同期比	▲4.3	▲8.3	▲4.2	▲4.3	2.4	▲3.4	▲3.9	▲3.5	▲1.3

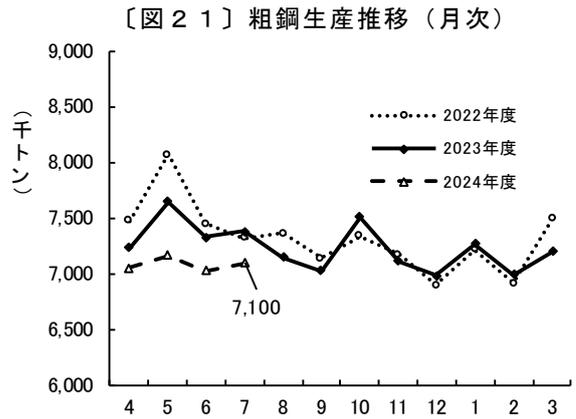
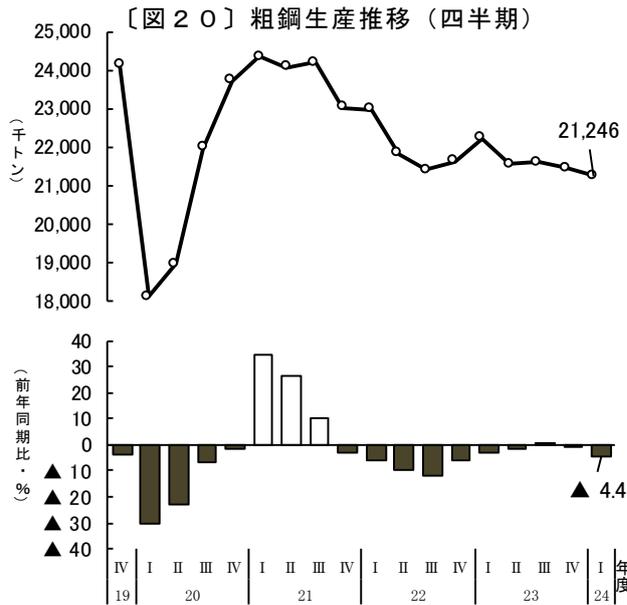
4. 鉄鋼需給(生産・出荷・在庫)

—7月の粗鋼生産(速報)は

前年同月比3.8%減の710万トンと5ヵ月連続の減少—

○粗鋼生産・普通鋼鋼材生産、普通鋼鋼材出荷・在庫動向

- ・7月の粗鋼生産(速報)は、前年同月比3.8%減の710万トンと5ヵ月連続の減少となった。
- ・7月の普通鋼鋼材生産(速報)は、前年同月比6.3%減の476万トンと5ヵ月連続の減少となった。
- ・6月の普通鋼鋼材国内向け出荷は、前年同月比7.8%減の297万トンと2ヵ月連続の減少となった。輸出向け出荷は同8.6%減の185万トンと5ヵ月連続の減少となった。
- ・6月末の普通鋼鋼材国内向け在庫は、前月末比7.6万トン減の530万トンと2ヵ月ぶりの減少となった。なお、在庫率は前月末比1.0ポイント低下の178.5%となった。



(万トン)	粗鋼		
	需要量見通し	生産計画	実績
2024年1月～3月	2,198	2,195	2,145
2024年4月～6月	2,172	2,176	2,125
2024年7月～9月	2,151	2,163	

〔表7〕鉄鋼需給総括表

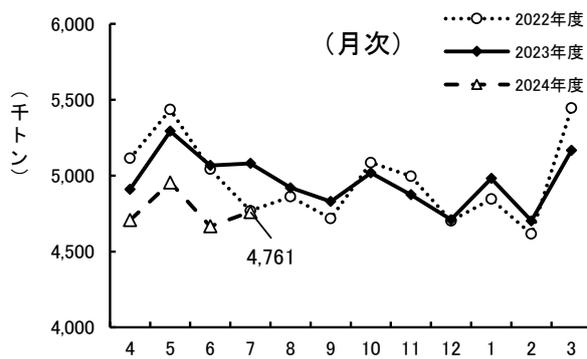
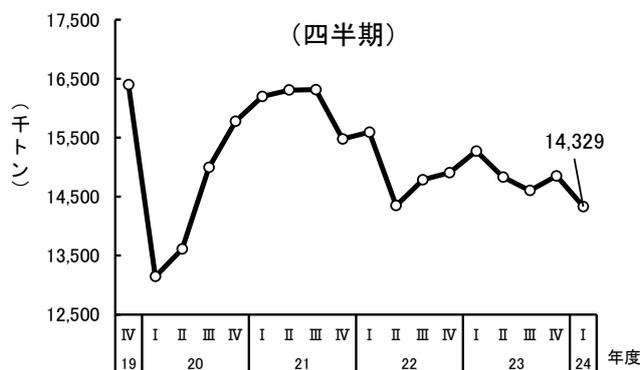
(単位:千トン、%)

	粗鋼生産			鋼材生産		普通鋼鋼材出荷			普通鋼鋼材在庫		
	合計	転炉鋼	電炉鋼	普通鋼	特殊鋼	計	国内	輸出	計	国内	在庫率
2022年度	87,839	64,326	23,513	59,631	15,334	60,067	38,054	22,013	6,401	5,387	152.9
2023年度	86,828	63,849	22,979	59,559	14,893	59,426	36,717	22,710	6,533	5,445	170.0
2023年 4-6月	22,214	16,198	6,016	15,272	3,684	15,304	9,294	6,010	6,369	5,326	171.9
7-9月	21,557	16,263	5,295	14,831	3,853	15,061	9,141	5,921	6,139	5,176	169.9
10-12月	21,605	15,694	5,911	14,604	3,733	14,670	9,334	5,336	6,073	5,078	163.2
2024年 1-3月	21,452	15,695	5,757	14,852	3,623	14,392	8,949	5,443	6,533	5,445	182.5
4-6月	21,246	15,527	5,719	14,329	3,468	14,350	9,026	5,324	6,513	5,298	176.1
2024年 5月	7,168	5,283	1,885	4,956	1,194	4,805	2,993	1,812	6,668	5,374	179.5
6月	7,024	5,125	1,899	4,666	1,173	4,821	2,969	1,853	6,513	5,298	178.5
P 7月	7,100	5,225	1,875	4,761	-	-	-	-	-	-	-
2022年度	▲8.2	▲9.6	▲4.0	▲7.3	▲10.9	▲5.1	▲6.0	▲3.5	▲437	▲600	-
2023年度	▲1.2	▲0.7	▲2.3	▲0.1	▲2.9	▲1.1	▲3.5	3.2	133	58	-
2023年 4-6月	▲3.4	▲3.0	▲4.3	▲2.1	▲6.1	▲1.2	▲2.9	1.6	▲32	▲61	-
7-9月	▲1.2	1.2	▲8.0	3.4	▲0.5	4.2	▲3.4	18.7	▲230	▲151	-
10-12月	0.9	0.9	0.9	▲1.2	▲3.2	▲2.5	▲2.9	▲1.7	▲66	▲97	-
2024年 1-3月	▲0.8	▲2.0	2.6	▲0.4	▲1.7	▲4.6	▲4.9	▲4.2	460	366	-
4-6月	▲4.4	▲4.1	▲4.9	▲6.2	▲5.8	▲6.2	▲2.9	▲11.4	▲20	▲146	-
2024年 5月	▲6.3	▲5.7	▲7.8	▲6.4	▲5.6	▲6.5	▲0.9	▲14.6	151	5	-
6月	▲4.2	▲3.7	▲5.4	▲7.9	▲8.5	▲8.1	▲7.8	▲8.6	▲156	▲76	-
7月	▲3.8	▲6.9	6.0	▲6.3	-	-	-	-	-	-	-
4月からの累計	28,346	20,752	7,594	19,090	3,468	14,350	9,026	5,324	-	-	-
前年同期	29,597	21,812	7,785	20,353	3,684	15,304	9,294	6,010	-	-	-
増減量	▲1,251	▲1,060	▲191	▲1,263	▲215	▲954	▲268	▲686	-	-	-
前年同期比	▲4.2	▲4.9	▲2.5	▲6.2	▲5.8	▲6.2	▲2.9	▲11.4	-	-	-

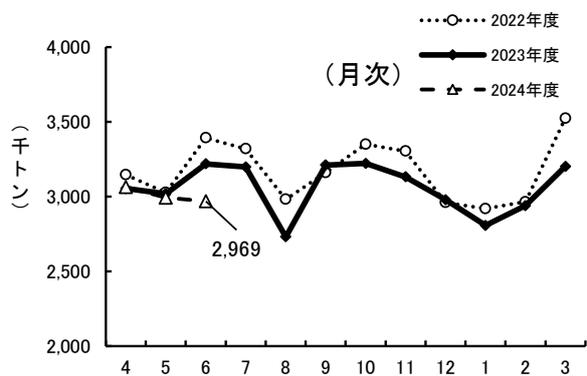
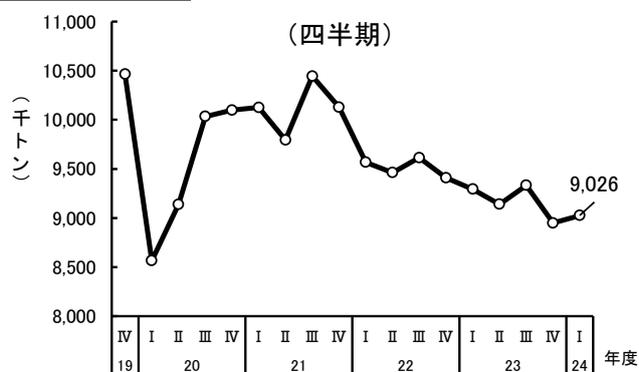
(出所) 経済産業省、日本鉄鋼連盟 (注) 在庫は前月(期)末比増減量

〔図22〕 普通鋼鋼材需給

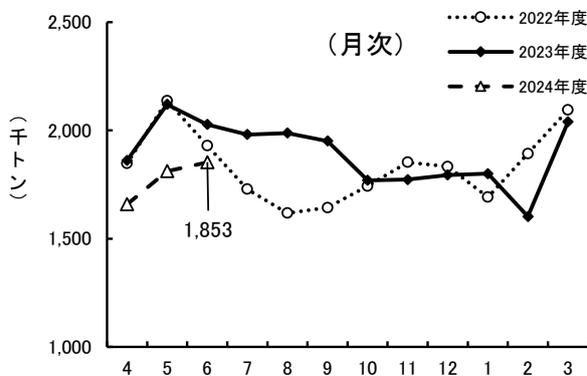
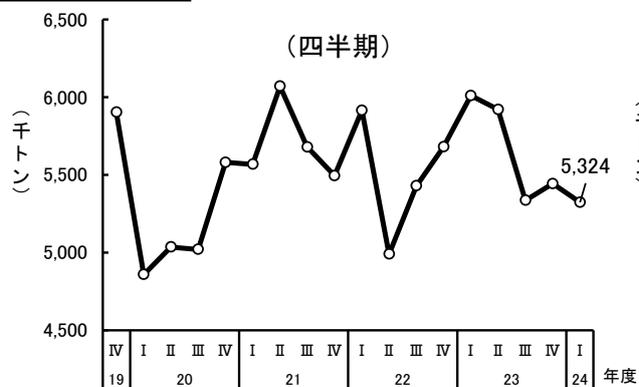
生産



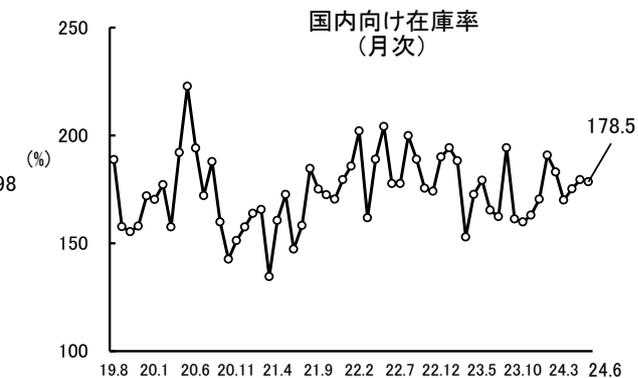
国内向け出荷



輸出向け出荷



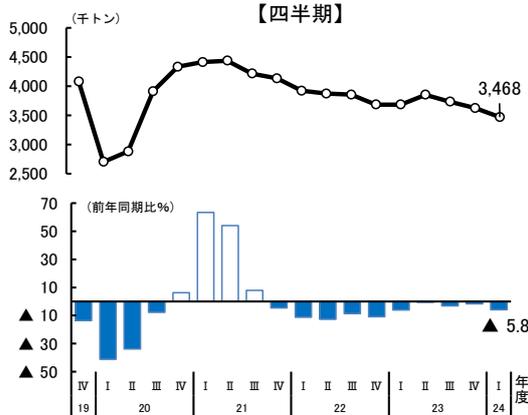
国内向け在庫



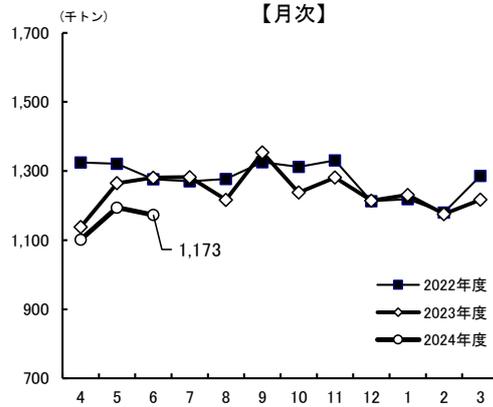
○生産、出荷、在庫動向

- ・ 6月の特殊鋼鋼材生産は、前年同月比8.5%減の117万トンと5ヵ月連続の減少となった。
- ・ 鋼種別には、工具鋼(同11.8%増)が増加したものの、機械構造用炭素鋼(同15.9%減)、構造用合金鋼(同11.6%減)、ばね鋼(13.9%減)、ステンレス鋼(同5.1%減)、高抗張力鋼(同0.4%減)が減少した。
- ・ 6月の特殊鋼鋼材出荷は、国内向け(同7.6%減、85万トン・6ヵ月連続)、輸出向け(同4.4%減、32万トン・2ヵ月連続)がともに減少し、合計(同6.8%減、117万トン)では2ヵ月連続の減少となった。
- ・ 6月末の特殊鋼鋼材在庫は、前月末比0.7万トン減の172万トンとなった。なお、在庫率は3.6ポイント低下し147%となった。

〔図2-3〕特殊鋼鋼材生産推移



〔図2-4〕特殊鋼鋼材生産推移



〔表8〕特殊鋼鋼材需給表

	生産	出荷		在庫	鋼種別生産							
		計	国内		輸出	在庫率	工具鋼	SC	AL	ばね鋼	ステンレス	高抗張力鋼
2022年度	15,334	15,263	10,884	4,379	1,728	129.9	155	3,981	3,231	312	2,042	3,956
2023年度	14,893	14,684	10,606	4,078	1,732	135.4	118	3,783	3,144	304	1,823	4,187
2023年 4-6月	3,684	3,591	2,627	964	1,709	142.8	35	944	812	77	461	974
7-9月	3,853	3,736	2,697	1,039	1,729	138.8	25	974	821	76	465	1,098
10-12月	3,733	3,775	2,730	1,045	1,708	135.7	31	975	791	79	451	1,031
2024年 1-3月	3,623	3,581	2,551	1,030	1,732	145.1	28	889	720	72	447	1,084
4-6月	3,468	3,442	2,509	933	1,723	150.2	31	848	723	72	463	973
2024年 4月	1,101	1,121	807	314	1,698	151.5	10	263	222	23	151	319
5月	1,194	1,149	851	298	1,730	150.6	9	309	258	24	162	310
6月	1,173	1,172	851	322	1,723	147.0	12	277	243	24	150	345
2022年度	▲10.9	▲9.1	▲9.1	▲9.0	▲229	-	▲20.4	▲14.0	▲9.9	▲13.4	▲8.7	▲5.4
2023年度	▲2.9	▲3.8	▲2.6	▲6.9	5	-	▲23.9	▲5.0	▲2.7	▲2.6	▲10.7	5.8
2023年 4-6月	▲6.1	▲7.7	▲2.8	▲18.8	▲19	-	▲23.1	▲5.5	0.0	▲3.0	▲11.4	▲4.6
7-9月	▲0.5	▲1.5	0.7	▲7.0	20	-	▲37.6	▲1.3	1.0	▲1.4	▲13.5	9.0
10-12月	▲3.2	▲2.0	▲2.1	▲1.7	▲21	-	▲21.5	▲4.6	▲5.0	▲2.8	▲13.4	9.2
2024年 1-3月	▲1.7	▲3.9	▲6.1	1.9	25	-	▲10.4	▲8.5	▲6.9	▲3.5	▲3.7	10.1
4-6月	▲5.8	▲4.2	▲4.5	▲3.2	▲9	-	▲11.5	▲10.1	▲11.0	▲6.5	0.4	▲0.1
2024年 4月	▲3.2	0.7	▲2.0	8.2	▲34	-	▲25.2	▲9.5	▲11.4	▲4.3	4.1	6.4
5月	▲5.6	▲5.9	▲3.6	▲11.8	32	-	▲17.5	▲4.9	▲10.1	▲0.1	2.5	▲5.5
6月	▲8.5	▲6.8	▲7.6	▲4.4	▲7	-	11.8	▲15.9	▲11.6	▲13.9	▲5.1	▲0.4
4月からの累計	3,468	3,442	2,509	933	-	-	31	848	723	72	463	973
前年同期	3,684	3,591	2,627	964	-	-	35	944	812	77	461	974
増減量	▲215	▲149	▲118	▲31	-	-	▲4	▲96	▲89	▲5	2	▲1
前年同期比	▲5.8	▲4.2	▲4.5	▲3.2	-	-	▲11.5	▲10.1	▲11.0	▲6.5	0.4	▲0.1

(出所) 経済産業省、日本鉄鋼連盟

(注) 1. 在庫は前月(期)末比増減。

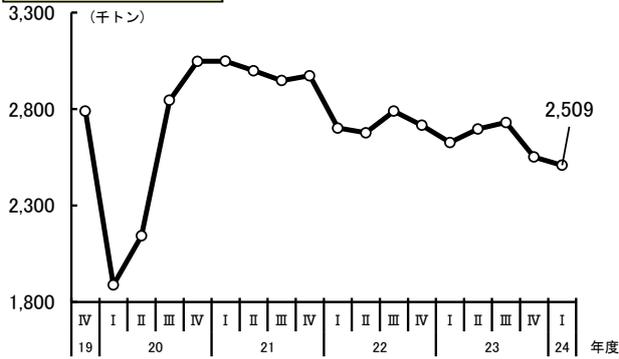
2. 生産は最終鋼材生産、出荷・メーカー在庫は外販用鋼材販売在庫調査、在庫はメーカー及び市中在庫合計。

3. SCは機械構造用炭素鋼、ALは構造用合金鋼。

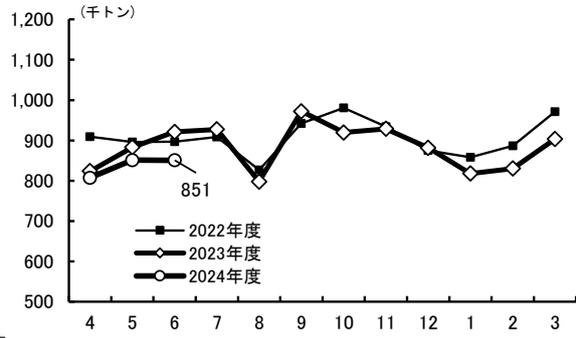
4. 生産については、2020年1月より、経済産業省の特殊鋼生産統計(最終鋼材)において鋼管が対象外とされたため、本表では業界自主統計より特殊鋼鋼管生産を加算して最終鋼材生産を算出している。

〔図25〕特殊鋼鋼材需給

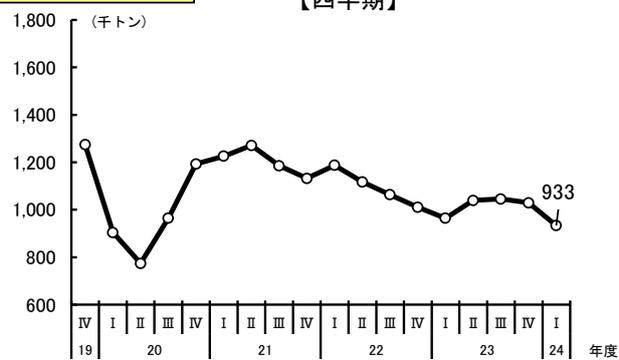
国内向け出荷



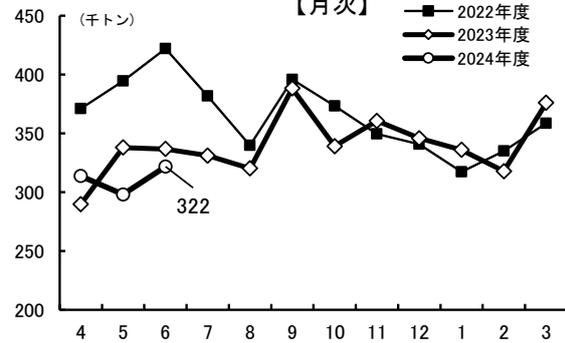
【月次】



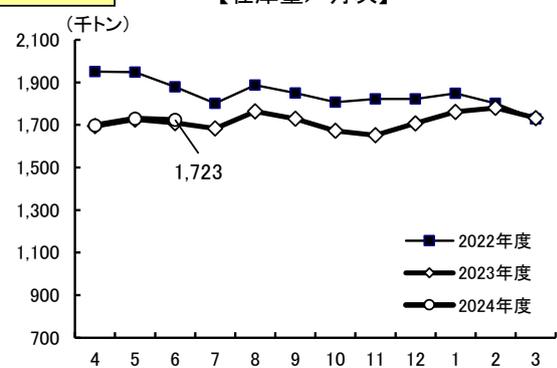
輸出向け出荷



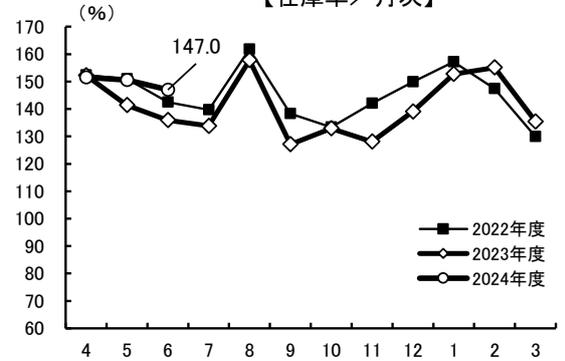
【月次】



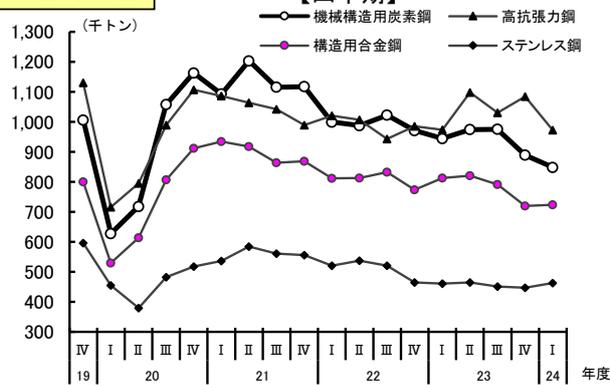
鋼材在庫



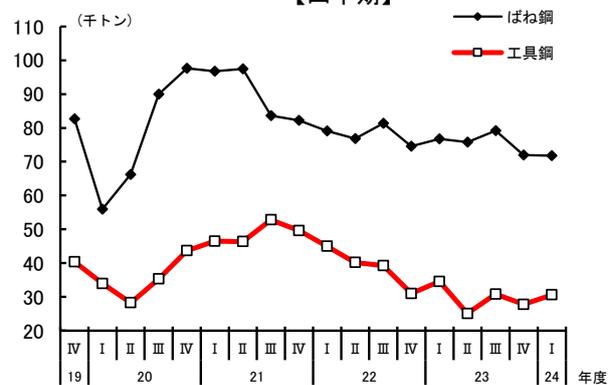
【在庫率/月次】



鋼種別生産



【四半期】



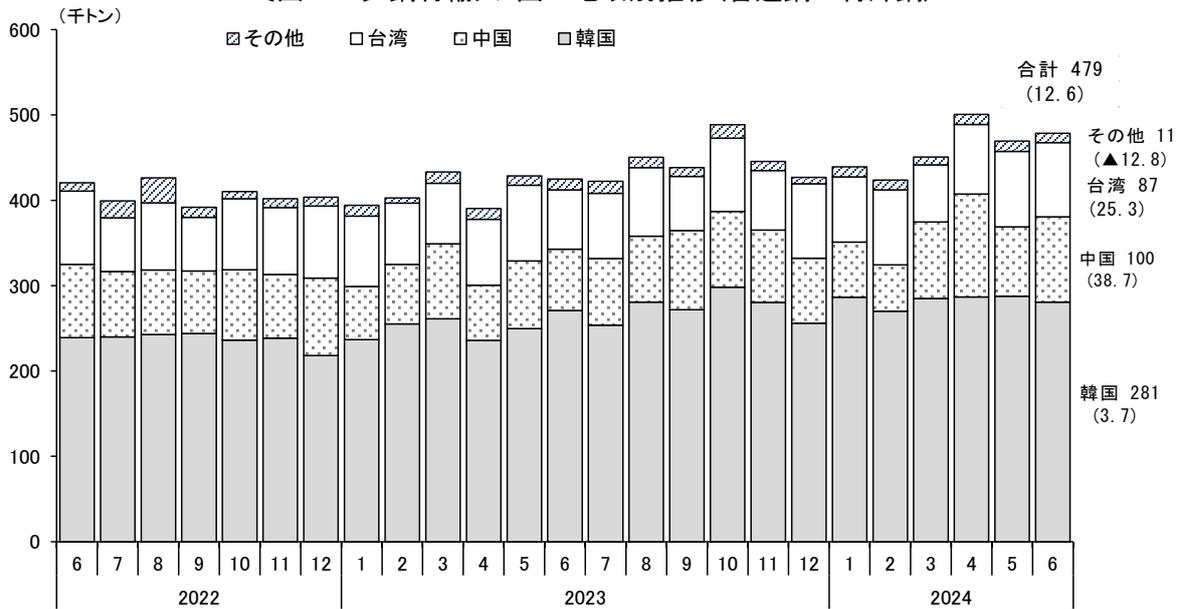
5. 鋼材輸入、鋼材流通

—6月の鋼材輸入は、前年同月比12.6%増の48万トンと17ヵ月連続の増加—

○ 6月の鋼材輸入の動向

- 6月の鋼材輸入(普通鋼+特殊鋼)は、前年同月比12.6%増の48万トンと17ヵ月連続の増加となった。国別では、韓国(3.7%増・17ヵ月連続)、台湾(25.3%増・2ヵ月ぶり)、中国(38.7%増・4ヵ月連続)が増加した。
- 鋼種別では、普通鋼(13.9%増)が19ヵ月連続、特殊鋼(1.0%増)が6ヵ月連続の増加となった。特殊鋼のうち、ステンレス鋼(6.9%増・7ヵ月連続)が増加した。

〔図26〕 鋼材輸入 国・地域別推移(普通鋼+特殊鋼)



(注) 棒グラフ上の数値は、普通鋼と特殊鋼の輸入量計。( ) は前年同月比。

〔表9〕 普通鋼 鋼材 輸入

(単位:千トン、%)

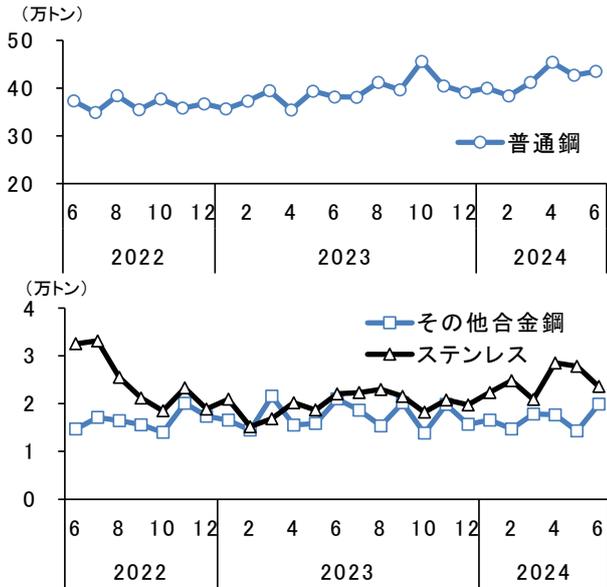
	鋼材輸入 合計 (普通鋼+特殊鋼)	普通鋼鋼材輸入							国 別			
		合計	線 材	厚中板	熱延薄板類	冷延薄板類	亜 鉛 めっき鋼板	その他	韓国	台湾	中国	その他
2022年度	4,797	4,314	303	389	1,397	813	991	420	2,672	836	693	113
2023年度	5,230	4,770	248	435	1,459	917	1,240	472	3,016	863	786	105
2023年 4-6月	1,244	1,131	61	107	359	216	271	116	705	219	180	27
7-9月	1,311	1,190	74	105	360	221	307	123	742	204	217	28
10-12月	1,361	1,253	58	107	384	235	350	120	785	227	215	26
2024年 1-3月	1,314	1,197	55	115	356	245	312	114	784	214	174	25
4-6月	1,449	1,317	72	132	405	260	318	131	797	236	257	26
2024年 4月	501	454	20	47	125	97	123	42	265	75	106	9
5月	469	427	31	34	140	81	96	46	270	81	67	9
6月	479	435	22	51	140	82	98	43	262	81	84	8
2022年度	2.0	3.9	▲4.6	▲6.4	13.8	▲6.6	10.3	0.1	1.7	19.0	20.9	▲54.4
2023年度	9.0	10.6	▲18.3	11.9	4.4	12.7	25.1	12.3	12.9	3.3	13.5	▲7.1
2023年 4-6月	9.8	13.4	▲6.9	16.8	6.3	13.7	30.0	12.6	12.4	3.5	36.3	3.4
7-9月	7.7	9.3	▲28.4	17.6	▲1.3	11.7	29.4	27.7	10.3	9.6	18.5	▲41.1
10-12月	11.9	13.5	7.1	13.4	6.0	11.0	31.9	2.7	19.3	▲2.5	9.9	51.2
2024年 1-3月	6.8	6.4	▲31.6	2.1	6.9	14.6	11.3	8.5	9.8	3.9	▲4.2	6.0
4-6月	16.5	16.5	18.9	22.7	12.8	20.0	17.3	12.5	13.1	8.0	42.5	▲1.1
2024年 4月	28.3	28.1	7.8	29.9	11.3	59.1	35.3	18.9	20.1	3.3	101.4	0.2
5月	9.5	8.4	33.6	1.2	6.7	0.2	11.5	16.0	15.5	▲4.2	▲1.8	24.8
6月	12.6	13.9	12.1	34.5	21.0	9.7	5.2	3.7	4.8	30.0	41.3	▲22.2
4月からの累計	1,449	1,317	72	132	405	260	318	131	797	236	257	26
前年同期	1,244	1,131	61	107	359	216	271	116	705	219	180	27
増 減 量	205	186	11	24	46	43	47	15	93	18	77	▲*
前年同期比	16.5	16.5	18.9	22.7	12.8	20.0	17.3	12.5	13.1	8.0	42.5	▲1.1

(出所) 財務省貿易統計

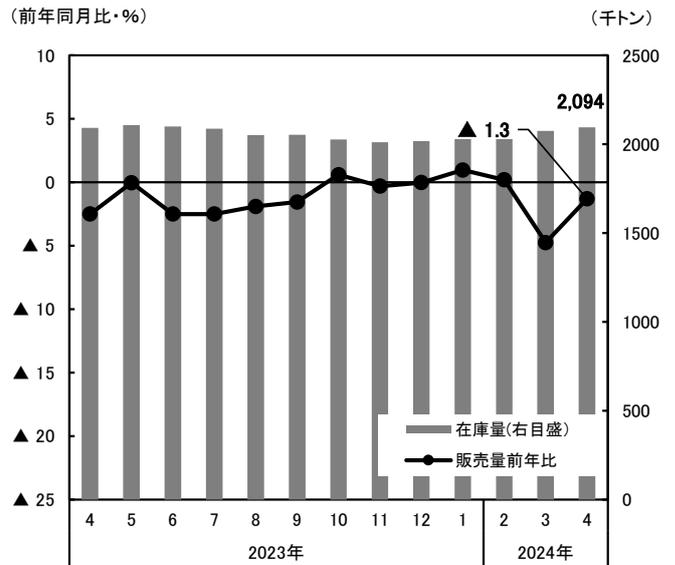
〇4月における鋼材流通の動向

- ・ 市中販売は、前年同月比 1.3%減の 209 万トンと、2ヵ月連続の減少となった。
- ・ 市中在庫(自社所有分)は、前月末比で 3.1 万トン増加の 211 万トンと 2ヵ月連続の増加となった。

〔図 27〕 鋼材輸入鋼種別推移



〔図 28〕 市中鋼材数量調査の推移



〔表 10〕 特殊鋼鋼材輸入

	特殊鋼鋼材輸入										
	合計	ステンレス	その他合金鋼	特殊鋼鋼材			国別				
				線材	鋼板	その他	韓国	台湾	中国	その他	
2022年度	483	279	204	57	17	130	182	75	179	46	
2023年度	459	254	205	55	13	137	224	66	136	34	
2023年 4-6月	113	61	52	16	4	33	52	17	36	9	
7-9月	121	67	54	16	5	33	64	16	32	9	
10-12月	108	59	49	12	3	35	50	16	35	7	
2024年 1-3月	117	68	49	11	2	36	58	17	34	8	
4-6月	132	80	52	14	5	33	58	21	45	8	
2024年 4月	46	29	18	5	1	12	22	7	15	2	
5月	42	28	14	5	1	9	17	8	15	2	
6月	43	24	20	4	4	12	19	6	15	3	
2022年度	▲12.6	▲5.3	▲21.0	▲0.2	▲11.1	▲28.4	▲25.4	6.3	▲10.1	22.0	
2023年度	▲4.9	▲8.7	0.4	▲3.8	▲22.1	5.2	22.7	▲12.3	▲24.0	▲27.1	
2023年 4-6月	▲16.9	▲28.7	2.9	22.1	16.8	▲5.5	▲4.0	▲28.7	▲24.8	▲20.6	
7-9月	▲6.2	▲16.3	10.1	25.4	19.7	2.9	19.1	▲14.4	▲25.2	▲36.2	
10-12月	▲3.6	▲3.2	▲4.1	▲11.0	▲41.5	3.6	43.2	17.9	▲33.1	▲37.1	
2024年 1-3月	11.0	28.5	▲6.5	▲38.2	▲62.2	22.3	45.8	▲12.0	▲9.2	▲8.1	
4-6月	16.3	31.2	▲1.0	▲14.7	44.6	0.6	12.2	25.3	25.5	▲11.6	
2024年 4月	29.3	41.2	13.9	▲10.3	▲51.3	42.9	44.2	35.9	22.2	▲23.7	
5月	22.0	49.0	▲9.9	▲5.2	▲39.2	▲8.9	11.0	81.8	28.7	▲26.6	
6月	1.0	6.9	▲5.2	▲27.3	341.7	▲16.9	▲10.2	▲15.8	25.8	20.6	
4月からの累計	132	80	52	14	5	33	58	21	45	8	
前年同期	113	61	52	16	4	33	52	17	36	9	
増減量	18	19	▲1	▲2	2	*	6	4	9	▲1	
前年同期比	16.3	31.2	▲1.0	▲14.7	44.6	0.6	12.2	25.3	25.5	▲11.6	

(出所) 財務省貿易統計

〔表 11〕 鋼材流通動向

市中鋼材数量調査	
販売量	在庫量
25,673	2,118
25,356	2,075
6,336	2,100
6,339	2,053
6,473	2,017
6,208	2,075
-	-
2,094	2,106
-	-
-	-
▲3.9	▲80
▲1.2	▲43
▲1.7	▲18
▲2.0	▲48
0.1	▲36
▲1.3	58
-	-
▲1.3	31
-	-
-	-
4,157	-
4,177	-
▲20	-
▲0.5	-

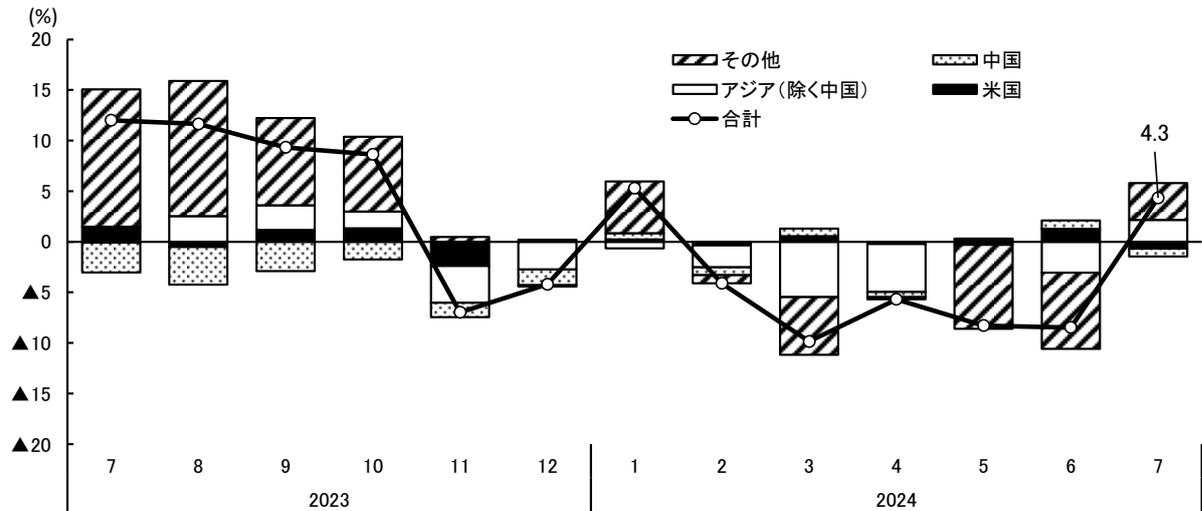
(出所) 日本鉄鋼連盟  
(注) 在庫は前月(期)末比

6. 鉄鋼輸出

－7月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比4.3%増の290万トンと6ヵ月ぶりの増加－

- 7月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比4.3%増の290万トンと6ヵ月ぶりの増加となった。仕向け先別にみると、韓国向け(12.7%減・10ヵ月連続)、中国向け(9.1%減・3ヵ月ぶり)、米国向け(17.9%減・2ヵ月ぶり)が減少したものの、ASEAN向け(3.6%増・3ヵ月ぶり)が増加した。
- 6月の普通鋼鋼材輸出は、前年同月比7.2%減の183万トンと5ヵ月連続の減少となった。品種別にみると、厚中板(13.8%減)、熱延鋼板類(4.6%減)、冷延鋼板類(24.9%減)、亜鉛めっき鋼板(2.6%減)が減少した。
- 7月の輸出平均単価(速報)は、全鉄鋼ベースで969ドルと4ヵ月連続の低下となった。

〔図29〕全鉄鋼仕向け別輸出推移



〔表12〕鉄鋼輸出総括表

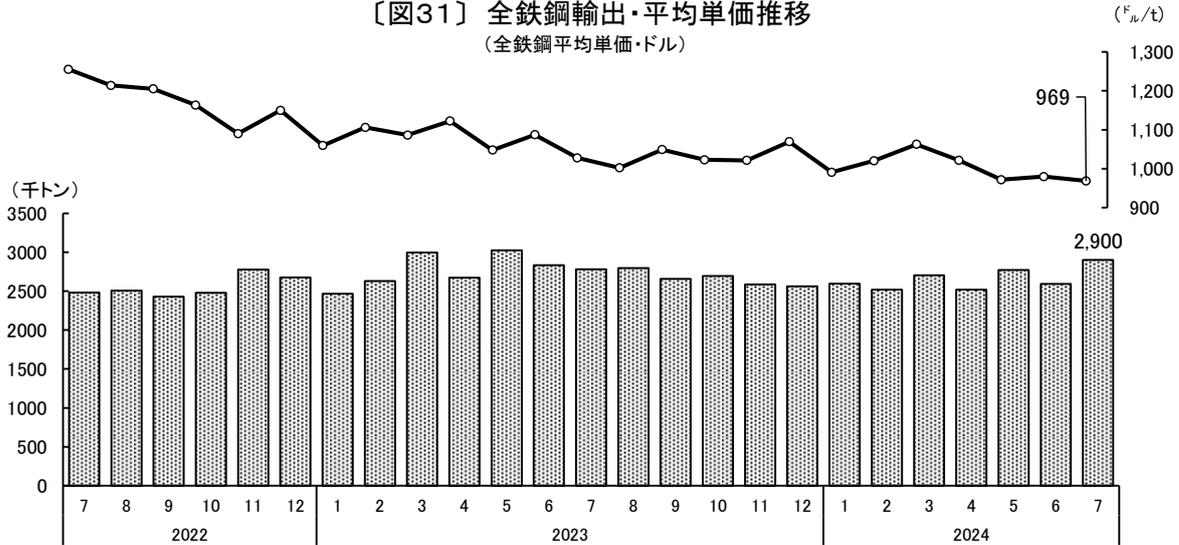
	輸出数量(千トン)				金額(FOB)		平均単価			円/ドル 換算レート
	全鉄鋼	銑鉄	鋼塊・半製品	鋼材	百万ドル	億円	ドル		千円 鋼材	
							全鉄鋼	鋼材		
2022暦年	32,303	73	3,113	28,345	38,918	50,698	1,204.8	1,200.2	156.4	130.27
2023暦年	32,690	101	3,115	28,810	34,601	48,401	1,058.5	1,057.6	148.0	139.88
2023年 4-6月	8,526	21	830	7,517	9,245	12,545	1,084.3	1,083.6	147.0	135.70
7-9月	8,232	14	757	7,299	8,447	12,132	1,026.1	1,025.2	147.2	143.63
10-12月	7,840	13	766	6,885	8,134	12,096	1,037.6	1,037.3	154.3	148.70
2024年 1-3月	7,818	23	773	6,867	8,015	11,814	1,025.2	1,025.3	151.1	147.40
4-6月	7,883	18	831	6,875	7,808	12,074	990.4	989.3	153.0	154.64
2024年 5月	2,773	3	354	2,367	2,695	4,192	971.9	970.1	150.9	155.56
6月	2,591	9	214	2,314	2,539	3,977	979.7	980.1	153.5	156.65
P 7月	2,900	-	-	-	2,809	4,487	968.6	-	-	159.76
2022暦年	▲6.1	84.0	▲14.6	▲4.9	3.5	22.8	10.2	10.4	31.0	18.7
2023暦年	1.2	37.0	0.1	1.6	▲11.1	▲4.5	▲12.1	▲11.9	▲5.4	7.4
2023年 4-6月	▲3.6	▲15.3	▲9.6	▲2.4	▲15.2	▲10.0	▲12.1	▲11.7	▲6.3	6.2
7-9月	11.0	▲1.9	8.1	11.7	▲7.0	▲2.5	▲16.2	▲16.2	▲12.1	4.8
10-12月	▲1.2	▲48.3	7.8	▲1.6	▲9.5	▲5.9	▲8.4	▲8.2	▲4.5	3.9
2024年 1-3月	▲3.4	▲55.8	1.6	▲3.4	▲8.7	1.6	▲5.5	▲5.3	5.3	11.2
4-6月	▲7.5	▲12.0	0.1	▲8.5	▲15.5	▲3.8	▲8.7	▲8.7	4.0	14.0
2024年 5月	▲8.3	▲66.4	18.3	▲11.3	▲14.9	▲2.3	▲7.2	▲7.4	6.3	14.8
6月	▲8.5	242.8	▲13.2	▲8.4	▲17.5	▲7.2	▲9.9	▲9.7	1.6	12.5
7月	4.3	-	-	-	▲1.7	10.4	▲5.8	-	-	12.3
4月からの累計	10,783	18	831	6,875	10,616	16,561	984.5	989.3	153.0	-
前年同期	11,306	21	830	7,517	12,102	16,611	1,070.4	1,418.5	194.7	-
増減量	▲523	▲2	1	▲643	▲1,486	▲50	▲85.9	▲429.2	▲41.7	-
前年同期比	▲4.6	▲12.0	0.1	▲8.5	▲12.3	▲0.3	▲8.0	▲30.3	▲21.4	-

(出所) 財務省貿易統計 (注) 平均単価欄の鋼材は全鉄鋼から銑鉄、フェロイを除いたベース。

〔図30〕 普通鋼鋼材品種別輸出推移(前年同月比寄与度・%)



〔図31〕 全鉄鋼輸出・平均単価推移



〔表13〕 国別品種別輸出推移

(単位：千トン、%)

	全鉄鋼計									普通鋼鋼材計				
	アジア	韓国	中国	ASEAN10	台湾	インド	EU	米国	メキシコ	厚中板	熱延鋼板類	冷延鋼板類	垂鉛めっき鋼板	
2022暦年	24,308	5,431	3,949	10,898	1,809	848	1,741	1,268	1,244	21,404	2,936	10,870	1,681	2,043
2023暦年	22,800	5,637	2,849	10,549	1,585	1,175	2,047	1,229	1,860	22,642	2,975	12,323	1,567	2,147
2023年 4-6月	5,771	1,481	731	2,615	421	249	676	286	639	5,933	772	3,283	406	544
7-9月	5,630	1,309	703	2,679	392	300	546	332	413	5,761	783	3,168	386	542
10-12月	5,617	1,256	745	2,557	372	384	399	298	406	5,339	636	2,885	387	508
2024年 1-3月	5,563	1,354	688	2,377	416	531	326	325	508	5,277	649	2,811	385	508
4-6月	5,577	1,101	744	2,464	493	515	442	306	396	5,392	698	3,027	339	507
2024年 5月	2,004	405	273	822	187	179	78	98	133	1,841	249	1,025	112	181
6月	1,841	324	245	803	167	216	99	125	148	1,827	214	1,041	115	171
P 7月	1,945	405	220	930	-	-	-	87	-	-	-	-	-	-
2022暦年	▲9.2	10.9	▲22.9	▲10.0	▲22.7	11.9	73.6	7.6	▲36.0	▲3.3	9.7	1.6	▲20.5	▲20.0
2023暦年	▲6.2	3.8	▲27.9	▲3.2	▲12.4	38.6	17.6	▲3.1	49.5	5.8	1.4	13.4	▲6.8	5.1
2023年 4-6月	▲11.8	0.6	▲27.2	▲10.2	▲26.6	52.8	11.3	▲23.6	81.5	1.8	7.5	7.5	▲9.2	0.3
7-9月	▲2.0	15.0	▲25.2	▲0.6	▲3.5	52.3	86.1	18.4	41.4	18.3	8.4	31.8	▲3.1	14.6
10-12月	▲4.4	▲10.4	▲14.2	▲3.3	▲3.5	8.0	▲24.1	▲8.6	36.8	0.4	▲17.8	6.4	8.9	▲1.9
2024年 1-3月	▲3.8	▲14.9	2.6	▲11.9	4.0	119.5	▲23.5	4.0	26.0	▲5.9	▲17.2	▲5.9	▲0.8	▲8.0
4-6月	▲3.4	▲25.7	1.7	▲5.8	17.2	106.9	▲34.6	7.2	▲37.9	▲9.1	▲9.6	▲7.8	▲16.4	▲6.8
2024年 5月	0.5	▲18.7	1.0	▲10.1	16.8	133.1	▲72.1	▲8.3	▲42.9	▲13.6	▲9.9	▲14.6	▲23.2	▲6.6
6月	▲3.3	▲35.3	10.7	▲10.2	43.6	152.6	▲59.0	40.1	▲29.0	▲7.2	▲13.8	▲4.6	▲24.9	▲2.6
7月	2.0	▲12.7	▲9.1	3.6	-	-	-	▲17.9	-	-	-	-	-	-
4月からの累計	7,522	1,506	964	3,394	493	515	442	393	396	5,392	698	3,027	339	507
前年同期	7,678	1,945	973	3,513	421	249	676	392	639	5,933	772	3,283	406	544
増減量	▲156	▲439	▲9	▲119	72	266	▲234	2	▲242	▲541	▲74	▲256	▲67	▲37
前年同期比	▲2.0	▲22.6	▲1.0	▲3.4	17.2	106.9	▲34.6	0.4	▲37.9	▲9.1	▲9.6	▲7.8	▲16.4	▲6.8

(出所) 財務省貿易統計

(注) アジアは中東を除く。

7. 海外市場 -7月の粗鋼生産（世界計）は前年同月比4.7%減-

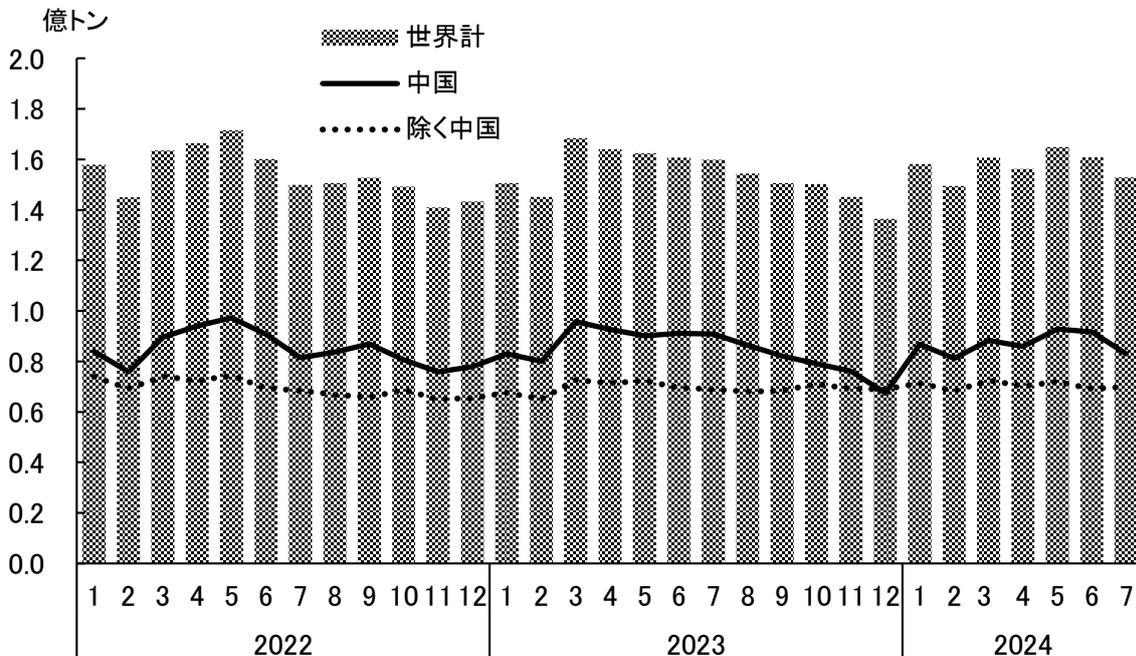
〔表14〕主要国の粗鋼生産

（単位：100万MT、%）

	2024年7月	前年同月比	2024年1～7月	前年同期比
日本	7.1	▲ 3.8	49.8	▲ 2.8
中国	82.9	▲ 9.0	613.7	▲ 2.2
韓国	5.5	▲ 3.4	37.1	▲ 5.9
台湾	1.6	2.0	11.4	0.8
インド	12.3	6.8	86.4	7.2
米国	6.9	2.1	46.9	▲ 1.8
ブラジル	3.1	11.6	19.4	3.3
EU27	10.8	5.7	78.0	1.5
ロシア	6.3	▲ 3.1	43.1	▲ 3.0
世界計	152.8	▲ 4.7	1,107.2	▲ 0.7

（出所）worldsteel等

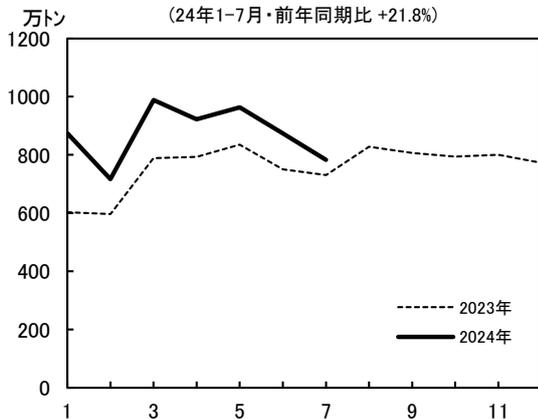
〔図32〕世界粗鋼生産



（出所）worldsteel

〔図33〕中国鋼材輸出

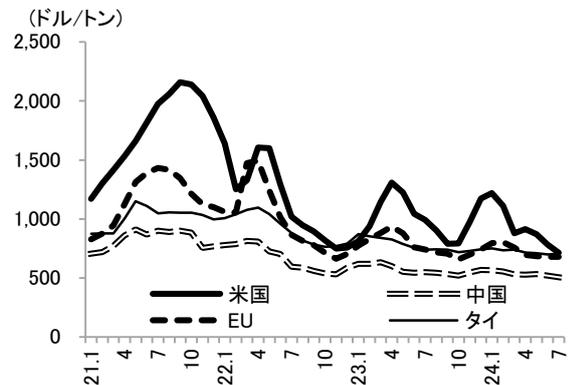
（24年1-7月・前年同期比+21.8%）



（注）速報ベース、半製品を除く

（出所）中国海関総署

〔図34〕熱延コイル市況



（出所）Kallanish